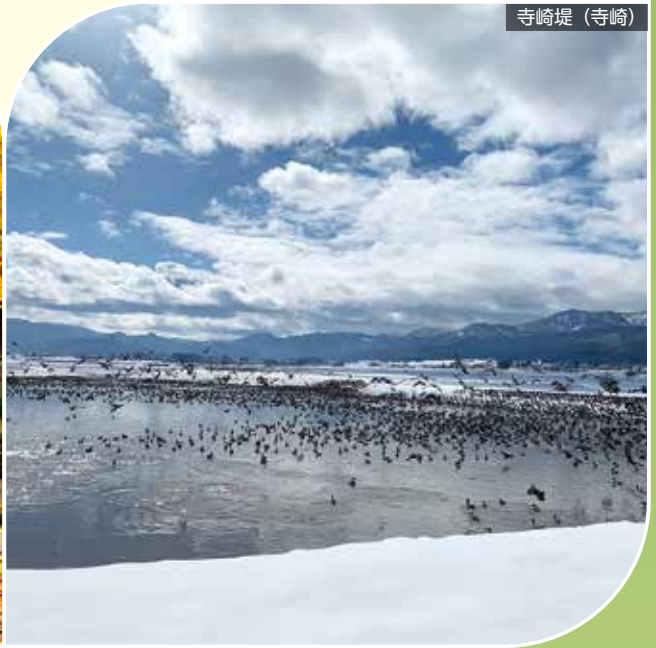




赤留の桜坂 (赤留)
法用寺のイチョウ (雀林)



蓋沼森林公園キャンプ場 (八木沢)
寺崎堤 (寺崎)



赤 沢 地 区 の 教 科 書

福島県大沼郡会津美里町 赤沢地区

良いことも そうでないことも ちゃんと伝えたい



目次

会津美里町の赤沢地区ってどこにある？	4
赤沢地区を構成する4つの集落のプロフィール	5
雀林・寺崎・八木沢・赤留イラストマップ	6
区割	8
町内会組織図	9
集落の人口・世帯数	10
区長・役員などの決め方と移住後のあいさつ	11
町内会費等の費用と支払い方法	12
情報提供の方法	13
地域団体とコミュニティ活動	14
集落のすがた	16
集落ものがたり	18
文化遺産・集落の宝	20
神社とお寺の行事	24
お盆・お葬式	25
年間イベント	26
人足仕事	28
会津の郷土料理	30
安心と安全① 日常編	32
安心と安全② 災害編	34
なりわいと農地	36
暮らしのアドバイス	37
各種サポート	38
集落の風景	40
赤沢移住者座談会	42
交通アクセス／会津美里町問合せ先	46
各種施設の問合せ先	47

※本紙に掲載されている情報は2024年3月15日現在のものです。
発行後に変更となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

集落のルールについて

集落のルールも記載しているところには、強いルールやゆるいルールなどその強弱の目安となるアイコンを付しています。参考にしてみてください。



強いルール



ゆるいルール



慣例や風習



消えつつある
ルール



考え中



八木沢の高台から磐梯山を望む

会津美里町赤沢地区へようこそ

南東北の内陸部に位置する会津盆地は日本海側気候の影響を色濃く受けた豪雪地帯。多雪が周囲の山々にもたらす豊かな水資源は幾筋もの河川となって盆地に沃土をもたらす。秋の実りのシーズンには盆地一面が黄金色に彩られる米どころです。盆地の縁は昼夜の気温や日照時間の差により東側はみすらず柿、西側はブドウの特産地として広く知られてきました。北東に名峰・磐梯山を仰ぎつつこの沃野を見晴らせる西縁の地にあるのがこの赤沢地区です。赤沢地区は、北から雀林集落・寺崎集落・八木沢集落・赤留集落の4集落で構成されています。

高齢化率の高い集落で、田舎暮らしならではの壁にもぶつかるとは思いますが、この集落の教科書で「良いことも、そうでないことも」現状をきちんとお伝えすることで、一日も早く環境に馴染んでもらい、おだやかな赤沢暮らしを紡いでいただければ幸いです。

福島県の西半分は会津地方と呼ばれており、赤沢地区のある会津美里町は、会津盆地の南西部を占めています。ところで、赤沢の地名は一般の地図にはみられません。どうしてでしょうか…。

※答えは8ページ！



すずめばやし 雀林

赤沢地区の北部に位置する雀林集落は、遠くからでも西麓の高台に見える古刹・法用寺境内の三重の塔に歴史の趣きをうかがわせます。それもそのはず、法用寺縁起によると創建は養老4年（720年）。大同2年（807年）の火災で焼けた翌年、現在地に再建されました。最盛期には三十三の坊舎が配され、広大な寺域が広がっていたと考えられています。

坂道を登り仁王門をくぐると、正面には会津五楼の一つに数えられる「虎の尾楼」が出迎えてくれます。本尊は秘仏とされていますが、観音堂は折々に御開帳され、貴重な国指定重要文化財もそのままに配されており、信仰がもつと身近だった時代の姿を今に見せてくれます。秋には境内のイチヨウの落葉が黄色いじゅうたんとなり、その上にやがて雪が降り積もると、落ち着いたたざまの集落には静かな時間が流れます。

集落西端の山の上には浮島を持つ蓋沼があり、珍しい植物などが多数みられることから福島県指定天然記念物に指定されています。

てらさき 寺崎

4つの集落のうち、唯一山際から離れた地にある寺崎集落は、赤沢地区の扇のかなめの存在で、小集落ならではのまとまりの良さが自慢です。宮川扇状地の末端にある平地に周囲を田園に囲まれた2つの集落が一本道で結ばれており、田んぼに水が入る頃は水に浮かぶ2つの島のようにも遠望できます。

古くは赤沢川右岸の低湿地に点在していた家々が度重なる水害に悩まされて現在地にまとまったといわれ、近隣に大きな寺院があったことからこの名前がついたとも。JR只見線の線路を挟んだ集落の反対側には中世の館があったとされ、現在は田んぼの地名にその名残があります。

集落南側にはかつてかんがい用水に使われていた寺崎堤が広がり、春は桜の隠れ名所、冬には白鳥が飛来する地域の人々の和みのスポットに。靑空が水鏡に映る夏のシーズンは風が渡り心地良く癒やされる、寺崎集落のアイコンとなっています。

やぎさわ 八木沢

山麓一帯に集落が広がる、赤沢地区で最も人口の多い集落です。赤沢地区が「赤沢村」として一つの行政区だった時代は村の中心部だったところで、郵便局や旧小学校舎、旧公民館建物などにその名残があります。八木沢集落は福泉寺・太子堂・館脇・谷地・大門からなる5つの「実行組合」に分けて「和」と称しており、その長がそれぞれのもとにある複数の「組」をまとめています。

西の山の上には町により「蓋沼森林公園」が整備されており、緑豊かなキャンプ場となっています。標高425mの地にある展望台から望む会津平の、春から秋にかけての眺めは絶景。特に晩秋の盆地を覆う雲海は撮影スポットにもなっています。ふもとに広がる菜の花畑は、地域おこし団体「菜の花会」の手によるもので、5月中旬に見頃を迎えます。国産改良種をまき、無農薬で栽培しており、ここから採れる質の良い手しぼり菜種油は町の特産品です。

あか 留

地区の南に位置しており、集落東端にある赤沢川の橋を渡ってまっすぐ駆け上がるように集落へ続く道が広々と印象的です。弥生時代には人が暮らしていたことも推測されており、江戸時代は若松城下から軽井沢銀山街道南口への途中にあったため人馬の往来も盛んだったようです。

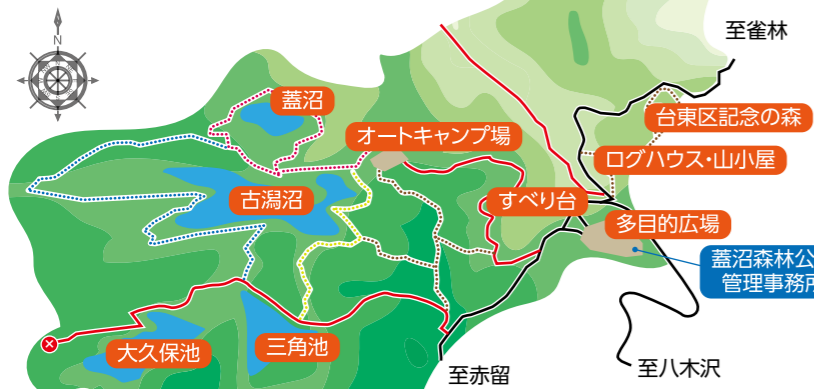
赤留峠の頂上を登り切る手前の山からは、「赤留石」と呼ばれる質の良い安山岩が産出し、赤沢地区をはじめとする近隣の寺社や石造物などに利用されてきました。集落は急勾配の道沿いに整然と並び、水路の水は豊富で、3つの溜池でかつての暮らしを支えてきました。明治頃まで火災が多かったことから、集落の中央付近に火除を祈願するお地蔵様を建て大切に祭っています。

地域おこし団体の「さくら会」が活発に活動しており、桜並木の植樹や夏の盆踊りなどを通して地域の美観やつながりがづくりに積極的に力を入れている集落です。

各種アクセス

車	新潟	新潟中央 IC	磐越自動車道 約70分	新鶴スマートIC	一般道 約20分	会津美里町					
	東京	川口 JCT	東北自動車道 約180分	郡山 JCT	磐越自動車道 約40分	会津若松 IC	磐越自動車道 約5分	新鶴スマートIC	一般道 約20分	会津美里町	
	新潟	新潟駅	JR磐越西線 約140分	会津若松駅	JR只見線	会津若松 IC	JR只見線	会津本郷駅	会津高田駅	根岸駅	新鶴駅
	浅草	浅草駅	東武鉄道 約210分	会津田島駅	会津鉄道 約70分	会津若松 IC	JR只見線	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC
	東京	東京駅	JR東北新幹線 約85分	郡山駅	JR磐越西線 約75分	会津若松 IC	JR只見線	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC
	仙台	仙台駅	JR東北新幹線 約45分	郡山駅	JR磐越西線 約75分	会津若松 IC	JR只見線	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC
バス	新宿 (バスタ新宿)	新宿 (バスタ新宿)	高速バス 約270分	会津若松駅 (駅前バスターミナル)	路線バス・タクシー 約35分	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC	会津若松 IC	会津美里町

蓋沼森林公園マップ



蓋沼



蓋沼森林公園オートキャンプ場



法用寺三重塔

中ノ山
 赤留集落の西端にある中ノ山は、江戸時代より赤留村の一部として行政的に関連していますが、中ノ山住民の生活の便宜上、赤留集落と独立した行政区となっています。



八木沢の菜の花畑



不動堂奥の仁王門

雀林



赤留の桜並木

歴史のある集落が西麓に沿って
 南北に連なる赤沢地区



寺崎堤 (寺崎)

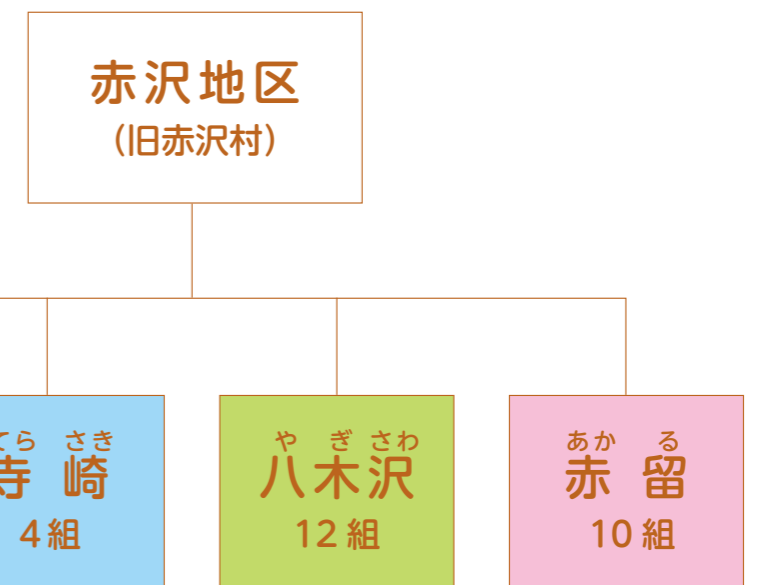
区割

先史時代より集落が点在し、人々の暮らしが営まれてきた会津盆地の西ペリにある山麓。近代になるまでここに赤沢の地名は無く、江戸時代は雀林村と寺崎村が会津藩で治める藩領、赤留村と八木沢村は江戸幕府が直轄する幕領・南山御蔵入領地でした。明治になり廃藩置県が行われ、4つの村は明治22年(1889年)4月に合併されることとなり、「赤沢村」が発足しました。

その後、昭和30年(1955年)3月に高田町ほか5村と合併、「会津高田町」が発足したことから、赤沢村の名称は無くなったのです。各集落の名前は大字名として現住所表記に残り、「赤沢」はその名残のまま通称として呼ばれる区域名なのです。そして、平成17年(2005年)10月に会津高田町と会津本郷町・新鶴村が合併し「会津美里町」となりました。

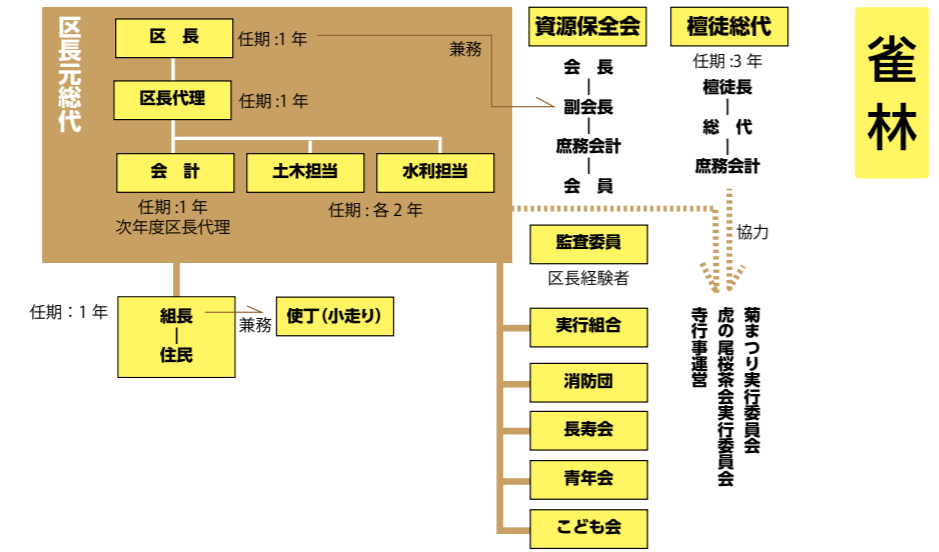


幕領・藩領境界標(八木沢)



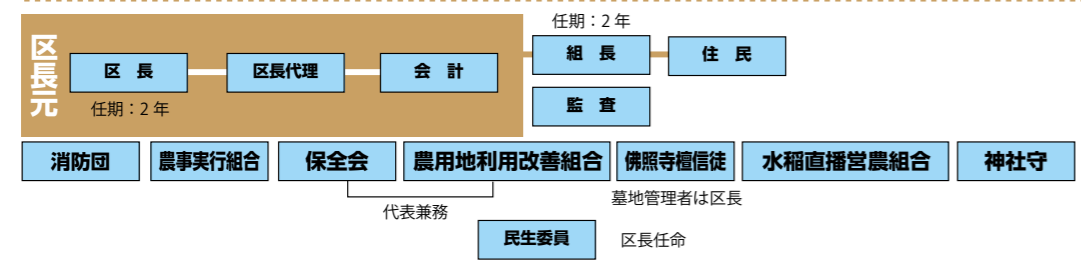
「組」は集落をエリアで分けた最小単位のグループで、各組には組長がおり、回覧板や毎月の町の広報を配布するなどします。また、八木沢集落には集落を5つに区割した「和」という実行組合もあり、それぞれに名称があります。

町内会組織図

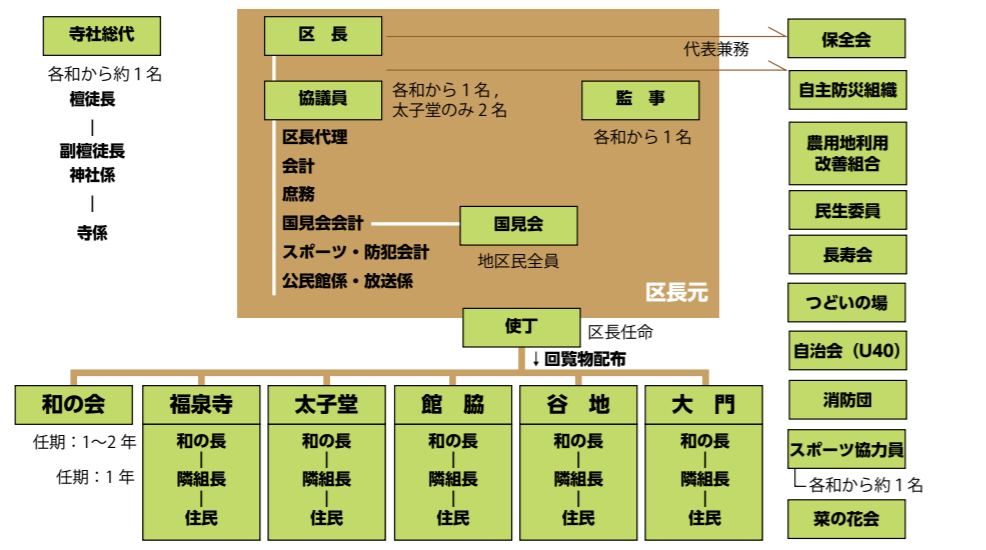


雀林

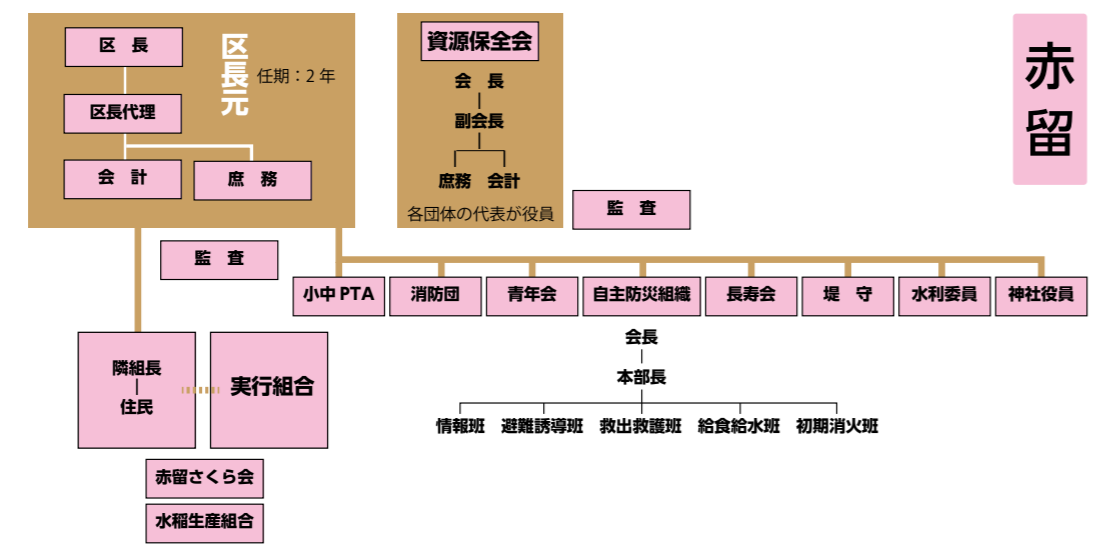
寺崎



八木沢

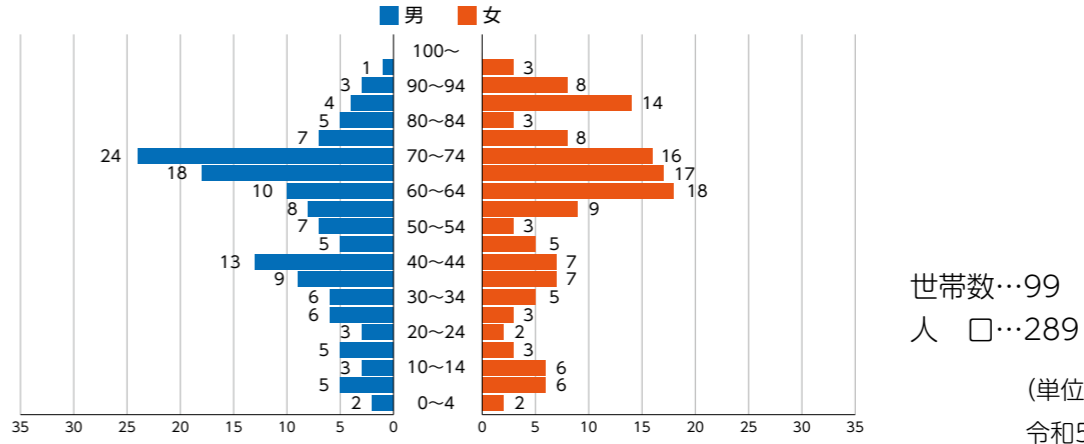
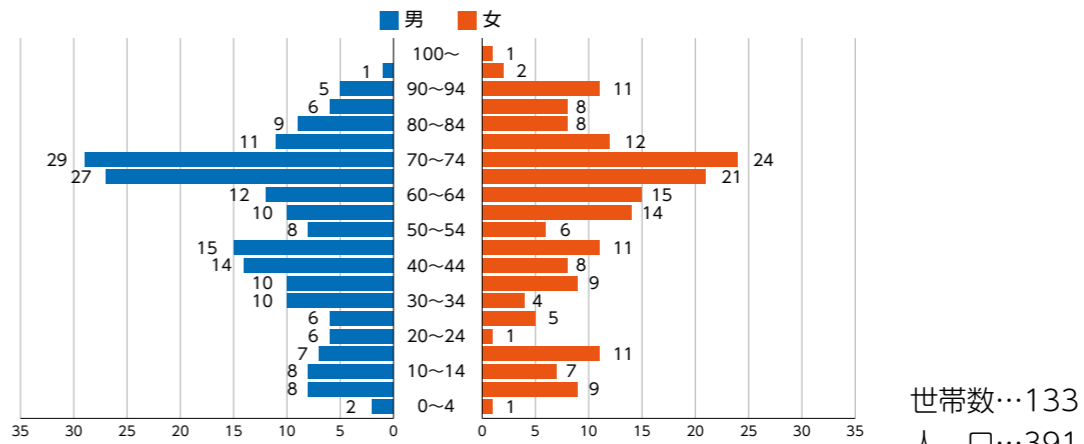
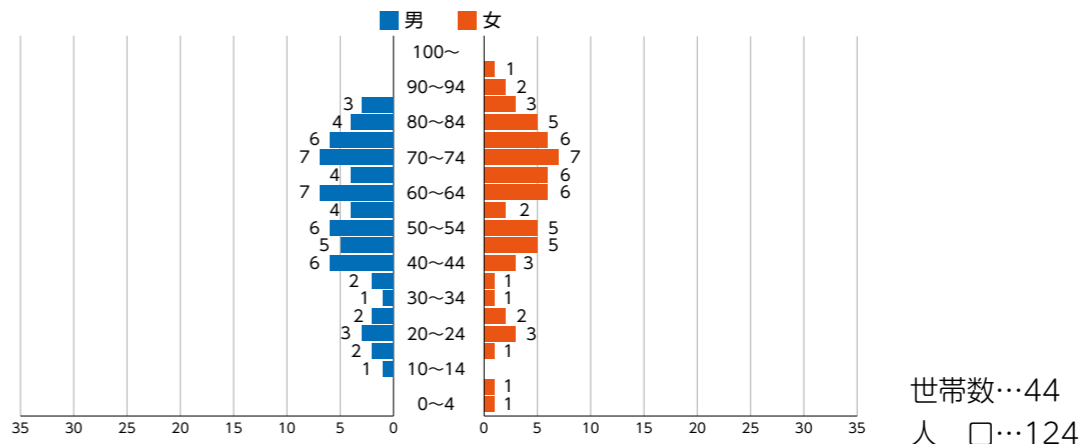
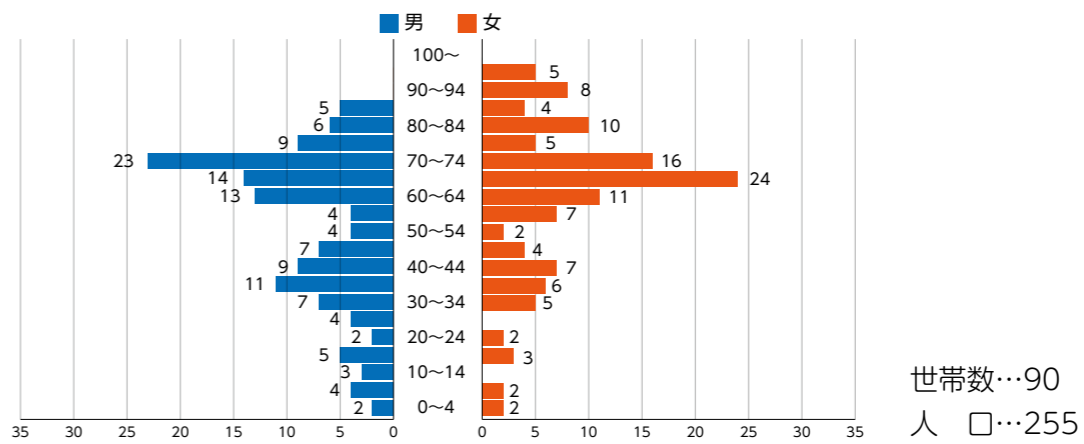


赤留



集落の人口・世帯数

現在、赤沢地区の人口総数は1,059名。平成20年より人口増減率マイナス29.1%で高齢化率は46.2%と各集落とも横並びで少子高齢化が進んでおり、人口の半分以上が65歳以上の高齢者にて構成される「限界集落」とは口に立っている状況です。



(単位:人)
令和5年4月1日調べ

区長・役員などの決め方と移住後のあいさつ



強いルール

区長・役員などの決め方

任期2年。

区長(会長) および監事は総会にて選出されます。区長代理(副会長)、会計、庶務は選考委員により選出されます。

隣組長・実行組合長 任期1年

隣組長・実行組合長は各組持ち回りです。

赤留地区資源保全会 任期2年

会長は区長、副会長の1名は区長代理があて職で、副会長1名および監事は総会にて選出されます。

移住後のあいさつ

区長にお顔出しをした後、隣組長とともに組内へあいさつをお願いします。また、総会時に住民へご紹介します。

区長・役員などの決め方

区長任期1年。組長1年。

区長と区長代理については、総会時に選挙により選出されます。他役員3名(会計、土木、水利担当)は年功により選出され、承認をもらいますが、役割については区長が決定します。

農業委員は区長推薦、資源保全は各組から1名選出し、その中から役員を決めます。

副会長2名のうち1名は区長が自動的に任命されます。

移住後のあいさつ

総会時に住民へご紹介しますので、個別のあいさつは特に不要です。

区長・役員などの決め方

区長任期2年。組長2年。

区長は立候補により選挙で選ぶか、協議員が内定者を春季総会時に選考委員を立て選出し、総会の承認を得ます。

役員は協議員・寺社総代・スポーツ協力員各1名(太子堂のみ2名)が「和」の単位で開催する総会においてそれぞれ選出されます。

区長とともに各戸をあいさつにまわってください。場合によっては臨時総会を設けて集会所であいさつしていただく場合もあります。

移住後のあいさつ

「和」の単位には全戸あいさつにまわってください。そのうち区長へお顔出しをお願いします。

移住を検討されている方へ 集落のみなさんからのメッセージ

雀林は昔が色濃く残る集落です。移住は大歓迎です。どうぞ気軽に見学に来てください。お待ちしております!!

寺崎は赤沢地区の中でも山がない平地で、昔は「赤沢の銀座」とも呼ばれていました。北に飯豊連峰、東に磐梯山、田んぼには只見線が走り、とにかく景色がいいところでカメラマンも多く訪れます。秋は黄金色に輝く稲穂、冬は白鳥の飛来がみられるのでおすすめです。まずは景色を見に来てください。

会津美里町はもちろん、赤沢地区は会津磐梯山を見るのに一番の景勝地です。まずは来町して一望してください。また、赤沢地区は住宅地で静かなところ。温和人柄の地ですから、ゆったり伸び伸びと生活できると思います。移住は大歓迎です。

会津盆地の西縁に位置し、日の出が早く朝の磐梯山は必見です。また夜の会津盆地の夜景も素晴らしいです。地域のみなさんと助け合いながらやっていますので、無理のない範囲で地域活動への参加等をお願いします。困ったことがあれば何でも相談してください。



町内会費等の費用と支払い方法

【町内会費年間額】
集落協議費としています。戸別割+負担金+田畑所有面積によって算出され、各戸で金額は異なります。
11月第2日曜に中間金を、3月の決算後に協議費として支払います。毎年設定される徴収日に集落センターへ行き納付します。

【町内会費以外の費用】
檀家は年10,000円を納めます。3回分割納付も可能です。世話人が各戸を集金に回ります。

赤十字募金と赤い羽根募金(各500円)、緑の羽根募金(1000円)は各組長が集金に回ります。※任意

【町内会費年間額】

10,000円を年1回、12月に納付します。町内会費以外に、任意参加の催事会費は9月、御札などの立替分は2月と納付が3期に分かれ、随時集落センターへ行き納付します。徴収日は回覧板にて前月にお知らせします。

田畑所有者は規模に応じ維持管理として12月に協議費10,000~30,000円(町外在住の場合4,000~6,000円)を集落センターへ行き納付します。

【町内会費以外の費用】

地区カーブミラーや啓発のぼり旗などに使用される会津美里地区交通安全協会費(各戸800円)。※任意

農地を持つ方は、別途寺崎農事実行組合負担金、寺崎農用地利用改善組合年費、寺崎水稻直播営農組合費など、年1回の納付があります。

佛照寺積立金のほか3月の大般若会費(1,000円)を納めれば信徒でなくとも祈祷を受けることができます。

【町内会費年間額】

14,000円程度(農地所有者は面積に応じ加算)。7月と2月の年2回、徴収日に八木沢公民館へ行き納付します。

【町内会費以外の費用】

赤十字募金と赤い羽根募金(各500円)、緑の羽根募金(1000円)は各組長が集金に回ります。※任意

地区カーブミラーや啓発のぼり旗などに使用される会津美里地区交通安全協会費(各戸800円)。※任意
協会員が集金に來ます。金額は免許所有者の人数により異なります。

【町内会費年間額】

世帯割(均等割)8,000円と請負負担金割2,450円の合計10,450円。耕地割として農地所有者は面積に応じ加算されます。

年1回、各戸に納付書が届き5月の徴収日に赤留集会所に行き納付します。

【町内会費以外の費用】
なし。

情報提供の方法

1 町の広報紙
毎月1日、各戸に配布されます。



会津美里町広報誌
(月1回発行)

2 回覧板…随時利用。
資料をはさんだ回覧板を組内にて回覧します。生活に関わるものは全戸へ、農業関連の案内は関係者のみの回覧になります。



組ごとにまわる
回覧板



左から子育て支援パンフレット
(年1回発行)、ハザードマップ、
くらしの便利帳

3 地区内行事のお知らせ等は、必要に応じて集落放送にて連絡します。

4 地区の広報などについては、掲示板へ貼り出します(八木沢・赤留のみ)。



寺崎集落放送設備



集落の掲示板(赤留)

!!災害対応・緊急時は集落放送を傾聴ください!!

メモ

Handwritten notes area with horizontal lines.

■地域団体とコミュニティ活動

雀林自治地区区長

5名で構成され、地区自治全般を担っている。

雀林地区資源保全会

農業に関わる全般の保全、子供達の溜池生き物調査等。

法用寺檀信徒総代

5名で法用寺の祭礼維持管理。

実行組合

9組から1名選出し、農業に係る活動・アメリカシロヒトリ(害虫)防除等。

長寿会

冬期間に集落センターで体を動かす運動や旅行等。

青年会

年間の事業計画ごとに集まって実質的な運営を担う。

雀林消防団

近隣の消防出動、検閲年1回、防火広報、消火栓の点検・除雪、夜警年2回、法用寺文化財防火訓練、歳の神警戒、出初め式等。

寺崎自治地区区長

二役と各組長で構成されている。

寺崎地区資源保全会・寺崎農用地利用改善組合

景観保全の花植え、草刈りや砂利道メンテナンス等。

佛照寺檀信徒

各シーズンのお祭り、機織り様、雷神祭、大般若の運営等。

寺崎水稻直播営農組合

田に種をまく前までに各種薬剤のコーティング等。直播の作業。

寺崎農事実行組合

JAからのお知らせ回覧、アメリカシロヒトリ駆除。

寺崎消防団

近隣の消防出動、検閲年1回、防火広報、夜警年2回、防犯指南、消火栓の点検・除雪。

神社守

寺崎稻荷神社の祭事準備。

八木沢自治地区

年2回の総会は全世帯が参加する。

八木沢地区保全会

区長を会長に各和代表のほか消防団、自治会、改善組合等で運営。用水路、農道維持管理。

八木沢農用地利用改善組合

水稲管理の講習、水田水かけ日程の決議、農業資材の共同購入等。

八木沢長寿会

60歳より入会可。

八木沢つどいの場

長寿会、民生委員、菜の花会、区長元により、毎月第2水曜日に交流会を実施。

八木沢自治会

各種祭礼を実施。各戸の男子後継者、40歳までの活動。

消防団

近隣の消防出動、検閲年1回、防火広報、消火栓の点検・除雪、夜警年2回、土手草焼き・歳の神3地区の警戒、出初め式等。

赤留自治地区(赤留会)

全世帯参加の総会が年1回と必要に応じ臨時総会、役員会、隣組長会議等。

赤留地区資源保全会

区長を会長に、各種団体の長等で運営。地区民全員で組織。用水路・農道、景観作物の管理等。

神社役員

初詣、お日待・厄払い、初午、神社祭礼と地蔵尊縁日、不動尊祭礼の実施等。

赤留長寿会

60歳より入会可。毎月第1土曜に「つどいの場」、景観作物の管理等。

ひまわり会

長寿会メンバーの有志で構成されている。週1〜2回のペースで春から秋はグラウンドゴルフ、冬は卓球等。

消防団

近隣の消防出動、年1回検閲、防火広報、歳の神と野焼き警戒、防犯診断、機械器具点検、水路点検、消火栓の点検・除雪、夜警年2回、出初め式等。

子供会

小中学生を中心とした夏休みのバーベキューの開催等。

菊友会

菊を栽培している、雀林をはじめ他集落の方も所属する任意の団体。11月の法用寺の菊花展などに出席している。



菊まつり出店(雀林集落)



二百十日お籠り(寺崎集落)



いこいの集い(八木沢集落)

集落の地域性

集落の人々のつながりはそれぞれ概ね良好です。「会津時間」と揶揄される30分遅れも以前は普通でしたが、現在は集合時間の5〜10分前にはメンバーが揃います。

八木沢自主防災組織

毎年区長元役員が防災組織図を作成し、各戸へ配布。防災訓練はコロナで自粛中。

菜の花会

集落の菜の花畑を管理。秋に耕起して肥料を散布、10月末に播種。春先に手入れして観賞用の迷路を作る。また、観光客向けに八木沢公園で5月10日くらいまで野菜や凍み餅などを販売。6月に菜種を収穫して自然乾燥させたものを搾油依頼し、瓶詰めしたものを販売している。

赤留自主防災組織

毎年の世帯調査。防災訓練はコロナで自粛中。

さくら会

地域おこし団体。植樹した桜のシーズンごとの管理、やぐら踊りのやぐら設置、11月のそば会、12月にしめ縄・竹灯籠作り、町のイベントでもちつき等の協力等。

水稻生産組合

移植栽培の種まきを共同で実施。



神明神社
しめ縄かけ替え
(赤留集落)

集落のすがた

会津盆地の中央寄りから南西側を見渡すと、盆地の縁はなだらかに連なる丘陵状の山々がどこまでも続き、そのふもとに民家集落が点在する牧歌的な眺めを目にすることができず。

この盆地南西部に位置する赤沢地区には4集落と接するように赤沢川が南から北へと流れていきます。この本流と、それぞれの深谷から注ぎ込んでくる支流が扇状地をなすこの地形は「赤沢川複合扇状地」と呼ばれ、山際の直下を会津盆地西縁南部断層が連なっており、かつて活断層として動いた証となる断層地形の、典型的な姿がみら

寺崎

4集落のなかで唯一、赤沢川の東側に位置します。集落として寺崎の名で呼ばれるようになった頃はまだ川岸の低湿地に家々が散在し、度重なる水害に見舞われたことから寛文4年（1664年）、佛照寺とともに現在の上寺崎の場所に移転したと伝えられています。すでに小集落があり上村と呼ばれていた下寺崎は、その折に下村と改められ、のちに現在の名になったといわれています。



れます。

表土は約5000年前に噴火した沼沢火山の降灰によりもたらされた黒ボク土が一部に分布しており、柔らかく耕作に適した土地となっているようです。

それぞれの集落には地形を利用して造られた溜池があり、かつては稲作に使うかんがい用水を供給していました。溜池は水の確保とともに冷たい水温を日光であたためてから田んぼに流す役割がありましたが、宮川上流にダムが造られたことなどにより、現在ではかんがい用としての役割はほぼ終わっています。

八木沢

山沿いの丘陵地に南北1.5kmにわたり発展してきた集落。家並みを挟んで西の山側には畑が多く、赤沢川に近い東側に田んぼが広がっています。これは扇状地の上部ほど粗目の土が多いため水はけが良く畑作に適し、離れるに従って土が細かく保水しやすくなるため田んぼに適するという、自然の理にそった集落づくりがなされてきたことによるものです。



雀林

山際の高台に建つ古刹・法用寺を仰ぐように開けた丘陵地に軒を連ねる雀林集落は、字名からも推察できるようなかつて寺域内だったと思われる地に家々がまとまっています。近くからは縄文時代から平安時代までの遺跡が発掘され、長く人の暮らした痕跡も今に残されています。



赤留

柳津町の軽井沢銀山へ向かう峠越えの道沿いに発展してきた赤留は、集落の東西間でも60m近い標高差のある坂道に家並みが続いています。西の山中に「水山」と呼ばれる水源の水を集め簡易水道が設置されたのは昭和41年（1966年）。上水道が通るまで生活に用いられていました。その水は神明神社境内に流れ出ています。



4集落を襲った土石流災害

昭和31年7月14日からの豪雨はわずか3日ほどで総雨量約300mmとなり会津各地が被害甚大に。赤沢地区も溜池に流れ込んだ土砂により各溜池があふれ、4集落それぞれに土石流が流れ込むなど大きな被害となりました。

赤沢川が地名の由来

赤留の南、松沢地区の丘陵山地に端を発する赤沢川は約12kmの長さがあり、地形の配置により西の山側からのみ支流が注ぎ込むという珍しい川です。記録には4村合併時にこの川より赤沢の名を得たと記されています。



(参考資料「会津高田町史」)

■集落ものがたり

赤沢地区のどの集落からも先史時代より人が暮らしを営んでいた痕跡が見つかっており、盆地内では早くから稲作が始まったと伝わることから、昔から住みやすい土地だったようです。中世にはそれぞれ寺が創建されていることから、その頃には現在に近い集落が形づくられていたといえるでしょう。

江戸時代に入ると、会津の地は江戸幕府直轄の南山御蔵入領と会津藩領とに二分されます。その境界が八木沢村と雀林村の間に

設けられたため、両村は長く境界争いや水争いが絶えなかったようです。これは支配先が異なるためのくい違いであって、古くより4つの村にある風習やなりわいなどで大きな違いはありません。明治に入り4村の合併で生まれ、地区のほぼ中心地にあった小学校は111年続きましたが、児童数の減少により平成22年に閉校。校舎の一部や体育館などは今も地域で利活用されています。

見どころ

集落の高台に建つ「法用寺」は観音堂が信仰の中心となっており、その傍らに会津唯一の三重塔がそそり立ちます。晩秋には境内のイチヨウの葉が一面に降り積もり黄色いじゅうたんを敷いたような光景は必見です。

4月下旬に開花する観音堂前の「虎の尾桜」は古くから会津の人々に愛されており、雄しべの先が花びらに変化するという珍しい大輪の桜です。

また沼の中央に植物が堆積してできる「浮島」を抱く「蓋沼」が雀林集落の西端に位置しており、深緑散策におすすめです。

集落名のはじまり

江戸時代にも「法用寺村」と称したことがあったようですが、もともとの「雀林」の名の起りにははっきりしていません。村鎮守の「意加美神社」にルーツがあるともいわれます。

見どころ

田んぼに囲まれた寺崎集落は、秋の稔りの季節には一面が黄金色の波に包まれます。稲刈りが終わった10月下旬になると、寺崎で唯一の溜池「寺崎堤」には白鳥が冬を越しに飛来してきます。

この溜池では昭和40年代、集落の有志で鯉を養殖したこともあったそうです。現在も年に一度、稲刈りの前に太鼓を合図に網を入れて淡水で育つクセの少ない白身の鯉をつかまえます。鯉はそれぞれの家の食卓にのぼったり親戚に配ったりなどして活用。内陸部の会津では、鯉は古くから貴重なタンパク源として食されてきました。

集落のすぐそばを走るローカル鉄道「只見線」は、どこから撮影しても素晴らしい眺めが評判。このあたりでは田んぼの稲刈り風景と只見線車両をフレームに収めつつ、シャッターを切るのが人気のようです。

集落名のはじまり

江戸時代に編纂された会津の地誌『新編会津風土記』には「この村は、昔、北に六町(約600m)ほど離れたところに大きな寺があったことから寺崎と名付けた」と記されており、他の記録では西1kmほど先に寺山があったため呼ばれた名とも記されています。

集落では犬を飼わなかった

下寺崎からやや離れた北東に、村の鎮守・稻荷神社の杜がこんもりと繁っています。ほ場整備により正面参道は消えましたが、季節ごとにお祭りされ、大切にされてきました。稻荷神社は狐が神の使いのため、怖がらせないようにと集落内で犬を飼うのはタブーだったそうです。

見どころ

八木沢公園脇の林道を上った先、標高400〜500mの高さにある「蓋沼森林公園」。その展望台から望む会津平の眺めがことのほか素晴らしいと、折々にカメラマンが足を運ぶ名スポットとなっています。

園内にはキャンプ場が整備されており、夜はゲートが閉じるため、夜景を見ることができるのはキャンプ宿泊者の特権です。施設は冬季閉鎖となり、晩秋に展望台から会津盆地を覆う雲海を捉えるにはチャンスが必要かもしれません。

5月上旬には、集落の有志が八木沢公園付近の休耕地に種をまいて育てている菜の花畑が見頃を迎えます。花の迷路にもぜひチャレンジを。

集落名のはじまり

八木沢の文字を古くは「矢木沢」と書いたこともあったそうですが、寛文6年(1666年)に刊行された会津

見どころ

標高の高い集落から見渡せる会津盆地の眺めの良さが自慢です。日中は北東端に見える磐梯山をバックにした会津盆地が広がり、夜景もおすすめです。春は何年もかけ植樹が進められている桜並木もビュースポット。濃いピンクの関山をメインに、しだれ桜、小松乙女、笠松桜など約180本が植えられ、花期をずらしながら長い見頃が続きます。

集落名のはじまり

「上留」と書いていたこともありすが、赤留の名称についての成り立ちはわかっていません。

彫刻も見事な不動堂

集落の西端、坂を登りきった最奥に建つのが「大宝院不動堂」、その右手に村鎮守の「神明神社」が並びます。創建は不明ですが、行基作とも伝わる不動尊は山中の十丈滝の岩上から現在地に移されたのが長承2年(1133年)です。現在の堂宇は文化5年(1808

年)に建てられたものです。

初めてなのにどこか懐かしい盆踊り

4つの集落の中でも幅広く活動しており、夏の終わりには「氷川神社」の境内にやぐらを建てての盆踊りを実施しています。特に地元の音曲保存会により笛太鼓の生演奏が継承されているのは希少といえます。黒々とした杉木立のシルエットの合間から、星が瞬く夏の夜空に響き渡る盆唄「高田甚句」のどこもない哀愁ある響き、提灯に彩られたやぐらを輪になつて囲み踊る人々の影など、明治時代から歌い継がれてきた童謡「村まつり」をそのまま再現したような懐かしさがじわりと広がります。



仁王門の籠の蛇



稻荷神社



福泉寺護摩祈祷



神明神社祭礼

全国でも珍しい祭り

本堂の奥にある「意加美神社」は水をめぐる御神体を祭っており、毎年1月7日には「蛇の御年始」と呼ばれる民俗行事が行われます。かつて用水に不足した雀林の人々が、水の神様である龍を象つて籠の蛇をつくりお参りするようになったのが始まりです。集落の小学生たちが仁王門の籠の蛇を担ぎ、村中の家々をまわります。その間に大人たちが新しく作った蛇を仁王門に掲げます。古いものは毎年1月15日の歳の神でお焚き上げし、集落の人々が仁王門の新しい籠の蛇に詣ります。

五穀豊穡・無病息災および、豊かなかんがい水を祈願する全国でも珍しい行事です。

文化遺産・集落の宝ー1

赤沢地区には様々な神社仏閣、公園や緑地、山林、自然があります。それらは地区の共有財産として、皆さんで維持管理しています。

雷電山 法用寺

観音堂内に十一面観音が安置されています。国指定文化財の厨子および仏壇、藤原期のものとされる仁王像は会津地方最古のこと。



三重塔

高さ17m、会津唯一の木造建築の塔です。大同3年(808年)に建てられ、現在は3代目の県指定文化財となっています。



寺崎 稻荷神社

集落の東側にある村の鎮守で、祭神は稲荷大明神と伊佐須美大神宮。9月19日の祭礼には伊佐須美神社宮司のお祓いがあります。境内にある石祠は牛頭天王で、7月15日にキユウリをあげてお参りします。



三台山 福泉寺

承保元年(1074年)が始まりと伝えられる天台宗寺院。御本尊は木造阿彌陀如来坐像で、御開帳があります。



大宝院 不動堂

修験道本山派大宝院の御本尊が祭られています。文化5年(1808年)の堂宇の見事な彫刻が見えます。



神明神社

赤留の総鎮守で祭神は大日靈貴命。元朝詣りの期間は参道に竹灯籠が並べられ、幻想的になります。



意加美神社

法用寺境内の奥にある集落の一番古い鎮守であり氏神です。五意加美命を祭神とし、雨水を司ります。



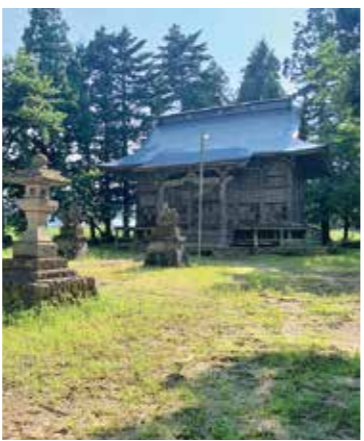
賢美山 佛照寺

寛文4年(1664年)に現在地に移りました。真言宗で御本尊は大日如来。寺は無住で河東町の延命寺住職が兼務しています。



国見神社

明治39年(1906年)の「一村一社令」により国見神社(村社)を創建しましたが、大正9年(1920年)までは地区内に6社ありました。祭祀は伊佐須美神社です。



十丈滝

水山 downstreamにある滝で、落差約8m。干ばつ時にはここで雨乞いを行ったといわれています。



御氷餅搗屋敷跡

法用寺が現在地に再建された頃に製造がはじまり、徳川將軍家にも献上したという御氷餅の製造地跡です。



機織地蔵堂

昭和初期まで各農家では綿を栽培し、糸に紡いで布を織りました。機織りの神様として信仰されています。



蓋沼森林公園

蓋沼散策などを楽しめるキャンプ施設。テントサイトのほかログハウスやオートキャンプも可能です。



水山の湧水

西山中には水の源があります。集まってきた水は十丈滝となり、溜池に注がれ、農業用水などに使われます。



文化遺産・集落の宝①②

蛇の御年始

藁で作った蛇を、子どもたちが担いで集落の家々をまわります。



虎の尾桜

法用寺観音堂前に立つ桜で、会津五桜の一つに数えられるオオシマザクラ系サトザクラの一品種です。



虎の尾桜茶会

町の観光協会が主催する、地元社中によるお茶会。例年4月中下旬開催。



菊まつり

法用寺境内にて菊友会メンバーが育てた色とりどりの菊鉢を出品展示、品評会も行われます。



水害記念碑

昭和31年(1956年)7月の洪水で、集落の西にある前坂堤に流れ込んだ土石流があふれ、集落内の家屋50戸が被害に遭いました(写真35ページ)。

寺崎堤

かんがい用水のため明暦頃(1655~1658年)設けられた皿池。かつて魚の養殖に使った時代もありました。土手東に桜の木が立ち、かくれた名所になっています。



寺崎館跡

長祿2年(1458年)に池田次郎俊久が築いた館の跡は現在水田になっており、館ノ前という地名に残っています。



只見線のフォトスポット

秋の稲刈りシーズン、寺崎集落のすぐ脇を走る只見線は、「撮り鉄」に好評のフォトスポットです。



(写真/小林章吾)

八木沢菜の花畑

休耕田を蘇らせようと有志により始められた菜の花畑。毎年5月には菜の花まつりが開催されます。



八木沢多目的公園

面積3,675㎡と、町で一番の規模と眺めを誇る農村公園。芝生でくつろぐことができます。



會津いろり山オートキャンプ場

手作り感たっぷりな素朴なオートキャンプ場。全サイト、直火が楽しめるいろりがついています。



赤留石

赤留峠の下付近に石山(採石山)があります。良質の安山岩を産出し、石碑や門柱、灯籠、墓石などに用いました。



火除地蔵

赤留で江戸中期から明治にかけて6回も大火があり、計8軒が焼失。火災除けを祈願して建立しました。



大洪水の碑

昭和31年(1956年)7月の洪水で集落まで流れてきた石で作られました。国土地理院の自然災害伝承碑に登録されています。



赤留の桜並木

赤留「さくら会」が平成16年(2004年)に植栽を始めた桜並木。現在8種類が約1kmの道に植えられています。



地域に根つき、自分たちの暮らしのリズムで商う

赤沢地区の先輩移住者の中には、地元で商いを興されている方々も少なくありません。

八木沢の「いわなみ家」は築100年の古民家で自家製天然酵母パンを週2回のペースにて製造・販売しています。時間をかけてゆっくり発酵させるので小麦の味わいが引き立つそうです。外側はかりっと焼き上がり、中の生地がしっとり柔らかか。即座に売り切れるほどの人気です。

「いわなみ家」

<https://iwanamike.com/>



神社とお寺の行事

【神社】
意加美神社

御札拝受500円(希望者)
幣束1,500円

【神社】
麓山神社

御札拝受500円(希望者)

【お寺】

雷電山法用寺

百万遍(祈禱)

1月7日	蛇の御年始および蛇ぶち
1月	お日待・厄払い
第2日曜日	
1月17日	百万遍(年始会)
2月25日	文殊祭(三重塔御開帳)
4月17日	大般若
9月1日	麓山神社祭礼
10月29日	意加美神社祭礼
12月31日~ 1月1日	元朝詣り (意加美神社法用寺)

幣束
(火の神様と水の神様)



稲荷



【神社】
寺崎稲荷神社
幣束拝受
1体1,500円(希望者)

【お寺】
佛照寺
ご祈禱1,000円~5,000円(希望者)

1月	御日待神事
第3日曜日	
3月	大般若会
第1日曜日	
4月18日	春祭り
7月15日	夏祭り(牛頭天王祭)
7月25日	雷神祭
8月31日	二百十日お籠り
9月19日	秋祭り(お祓いと幣束拝受)・九月節句



御幣をおさめる(屋内)

【神社】
国見神社

御札拝受御日待祭典札1,500円(希望者)
御札拝受新嘗祭札1,500円(希望者)

【お寺】

三台山福泉寺

護摩焚祈願札木500円(希望者)
馬頭観世音祭礼御札300円(希望者)
年始寺参り各3,000円(檀家のみ)
盆礼寺参り各3,000円(檀家のみ)

1月1日	国見神社初詣
1月1日	福泉寺初護摩
3月初旬	薬師如来春祈禱
4月20日	国見神社御日待
5月8日	馬頭観世音祭礼
9月11日	薬師如来祭礼
11月	国見神社新嘗祭

お盆・お葬式



慣例や風習

【お盆】期間8月15日~17日

8月7日に墓参りが始まります。寺より河灌頂を求め、これをお供えして墓参ります。13日に家の門口で稲藁を燃やす迎え火で祖霊を迎えます。16日は墓で稲藁を燃やす墓火焚きで祖霊を送ります。玄関に盆提灯を下げるかは、家によって異なります。事前の墓掃除に特定の日はありません。

【葬儀】

集落内で不幸があった場合は組長にお知らせし、青年会長と区長に届きます。自治区区長交際費から集落の香典が出されます。葬儀場を使うのが一般的になりましたが、準備段階で組内での手伝いもあるようです。出棺の見送り時には会葬礼として葬式まんじゅうが配布されます。告別式の日の午後は村内放送で臨時農休日が呼びかけられます。

【香典の目安】

つきあいに応じて3,000円~10,000円。
親族以外の一般的な金額ですが、かつては「米見舞い」の風習があり、各家庭で葬儀が行われていたときの葬儀のまかないに使いました。その名残から、香典袋には「米見舞い」と書くこともあります。辞退する家もあります。



消えつつある

【うた詠み】

組内の女性が集まって御詠歌を詠みます。移住者の参加も可能です。亡くなった方の枕元であげる枕経に始まり、1周年頃まで行っています。

かつては濃厚だった農村集落内の冠婚葬祭も時代とともに変化しており、お祝いごとについては特に集落からの動きかけはありません。

【お盆】期間8月13日~16日

8月7日が墓参りで、当日は寺の住職がお経をあげに家を回ります。13日に迎え火を行い、14・15日はお墓で墓火焚き。16日に送り火で祖霊を送ります。前日までに各自で掃除、草刈りを行います。

【葬儀】

集落内で不幸があった場合は近隣の男性2名が口頭で知らせて回ります。区長から告別式の前日に集落放送でお知らせがあり、告別式の日は村休みになります。各戸より「村見舞い(必須)」として1,000円。返礼品はありません。当日、会葬礼として葬式まんじゅうの配布が各戸にあります。

【香典の目安】

各戸から1,000円となります。

【うた詠み】

要望があれば出棺前後に、組内の女性がつた詠みを行います。



消えつつある

【神社】
神明神社
御札拝受500円
(希望者)



氷川神社
御札拝受500円(希望者)

【お寺】
大宝院不動堂

御札拝受500円(希望者)

1月	初詣
1月5日	お日待・厄払い
2月上旬	初午祭
5月上旬	地藏尊縁日
7月14日	氷川神社祭礼
9月2日	神明神社祭礼
9月3日	不動尊祭礼

会津三十三観音詣で

会津には江戸時代から、集落の女性たちが「観音講」というグループを組み、領内の観音堂を巡って御詠歌(和讃)を唱える習わしがありました。



【お盆】期間8月13日~16日

墓参りは8月10日となっていますが、近年は直近の土、日曜に行く家もあるようです。墓掃除は墓参りの前日までに各自で行います。

13日に家の入口で藁を燃やし、迎え火で祖霊を迎えます。16日には仏壇に供えたナス馬を墓に供えて祖霊を送ります。

【葬儀】

集落内で不幸があった場合は組内にお知らせが回ります。隣組の手伝いがある場合もあります。

集落からの香典は1,000円~2,000円で返礼品はありません。現在は会葬礼の葬式まんじゅう配布もありません。

【香典の目安】

3,000円~5,000円(任意)

【うた詠み】

組によって異なりますが、要望があれば組内の女性が行いますが近年はなくなっています。



消えつつある

年間イベント

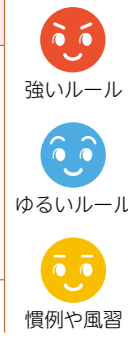
赤沢地区全体で行うイベントは「新春の集い」と「地区運動会」。そのほか集落それぞれでお祭りする神社やお寺の伝統行事、集落人定作業などがあります。

Calendar for Nakanishi area with events like '蛇の御年始' and '新春の集い'.

Calendar for Terazaki area with events like '御日待神事' and '新春の集い'.

Calendar for Yawabuchi area with events like '国見神社初詣' and '新春の集い'.

Calendar for Akazumi area with events like '初詣' and '新春の集い'.



法用寺菊まつり (10月下旬～11月上旬)

Calendar for Hoyouji area with events like '法用寺菊まつり' and '元朝詣り'.



二百十日お籠り (8月31日)

Calendar for 200th Day of Confinement area with events like '大堰堀草刈り' and '集落立替分'.



薬師如来祭礼 (9月11日)

Calendar for Yakushi Nyudo area with events like '薬師如来祭礼' and '国見神社新嘗祭'.



神明神社祭礼 (9月2日)

Calendar for Shinmei Shrine area with events like '神明神社祭礼' and '不動尊祭礼'.

人足仕事

人足仕事とは「地域の安全と美観を守り、集落を良くしていく」という大切な住民参加の共同作業です。各世帯から必ず一人は参加し、農道等の補修作業や清掃作業など、集落に必要な共同作業を行い、環境を守る作業で、日役とも呼ばれます。

参加することにより、地域の皆さんに顔を覚えてもらい、面識を作りやすくなります。

田んぼ所有の有無で免除される作業や、手当が付く作業もあります。

●義務人足：全戸参加必須 ●任意人足：参加自由 ●区分人足：農家中心

義務人足（全戸参加）
5月3日 堀払い
午前は小堀を、午後は組単位で大きな堀を払います。



7月上旬 沼や各溜池の草刈り
組単位で溜池の土手周りを草刈りします。賦課金は組ごとに異なります。

【欠役料】 2,000円

任意人足 なし

区分人足
4月下旬 春道人足
田植前に農道の傷んでいるところを直す。



6月下旬 農道砂利敷
10月上旬 秋道人足
稲刈前に農道の傷んでいるところを直す。

義務人足（全戸参加）
※一人1時間1,000円支給
4月上旬 田んぼの水路の堀払い等
年3回（6月・8月・9月）



8月の町のフライン作戦
溜池の堤・大堰等の草刈り
ゴミ拾い（草刈りと共に）

【欠席料】 なし

任意人足（保全会員）
9月中旬 集落内農道の砂利敷、集落内の花壇へマリーゴールド等の植栽



5～10月にかけて3、4回 農道の草刈り（乗用草刈機使用、）
その他、必要に応じて実施しています。
※一人1時間1,000円支給
7月15日と9月19日 お宮の草むしり
※支給なし

区分人足 なし

義務人足（全戸参加）
※一人1時間1,000円支給
4月中旬 大堰払い
7月下旬 堤と墓道の草刈り



7月下旬 堤と墓道の草刈り

【欠席料】 4,000円



任意人足
※一人1時間1,000円支給
4月 電気柵の取付け
6月 中間農道の草刈り
6・9月 集落内の大きな道路の草刈り（大型機械）



9月 中間農道の草刈り
各和7名程度参加にて半日作業
11月 電気柵の取り外し
各和6名程度参加にて半日作業

義務人足（全戸参加）
4月中旬 作場道づくり
3時間程度
7月12日 溜池の草刈り
2時間程度
11月中旬 大堀払い
3時間程度



11月中旬 大堀払い
3時間程度

【欠勤料】 2,500円
（75歳以上の世帯は1,250円）

任意人足
4月 電気柵の取付け
半日作業
6月 水路等の草刈り
半日作業
11月 電気柵の取り外し
半日作業



11月 電気柵の取り外し
半日作業

区分人足 なし



区長元のみで行う「堰上げ」分水板取り外し（雀林/9月上旬）



電気柵（八木沢）



花壇の植栽（赤留）

人足スタイル!

参加にあたっては、汚れても良い動きやすい服装で参加しましょう。軍手は必須で、作業によってはゴム長靴にゴム手袋が必要な場合もあるので、確認を。暑い時期は帽子、汗拭きタオル、水分補給のドリンクもお忘れなく。



溜池の草刈り（赤留）



菜種油

八木沢集落で栽培収穫された菜種を、時間をかけ压榨した無添加の油です。くせが少ない菜種油は熱に強く酸化しにくく、揚げ物に使うとカラッと仕上がります。
(写真/八木沢菜の花工房)

ゼンマイの煮物

ゼンマイはおもに奥山などで採取され、天日干しの保存食材として用いられてきました。水で戻し、油揚げや糸こんにゃくと一緒に醤油味で煮込みます。

切り干し大根 凍み大根

切り干し大根は細切りにした大根を干して乾燥させたもので、凍み大根は1cm位の輪切りにし、茹でて夜間の氷点下にさらし凍結と乾燥を繰り返したものです。どちらも煮物などに使用します。



干し柿

渋柿を乾燥させることで渋みが無くなり、甘味が凝縮されます。皮をむいて軒先などに干して作るドライフルーツの一種です。干し柿表面の白い粉は糖分が結晶化したものです。



とうふ餅

豆腐を潰して砂糖、醤油で炒めたものを餅と混ぜ合わせて食します。



いももち

じゃがいもを潰し、片栗粉をまぶして焼いた料理です。
(写真/八木沢菜の花工房)



ざくざく煮

大晦日や節分に欠かせない料理で、お祭りや節句にも作られてきました。干しいたけと田作りでダシをとり、里芋や人参、大根、ゴボウなどの根菜類、こんにゃく等を入れる汁物です。



こづゆ

会津各地で食される代表的料理で、祝い膳などに供されてきました。きくらげや里芋、人参、糸こんにゃく、豆麩など具だくさんで、干し貝柱でダシをとる上品な味わいの汁物です。



高田梅漬け

実が大きくなるほど果肉が厚くなるのが特徴で、ゴルフボール程の大きさにもなる梅をカリカリの甘漬や、梅干しにします。昔は各家庭の庭に高田梅が1本はありました。



わらびの醤油漬け

春の味覚を代表するわらびは、若芽を摘んで食用にするとほのかな苦みと独特の食感が特徴の山菜です。茹でてアクを抜いたわらびは醤油漬けにして食します。



笹巻き

浸水し、水を切ったもち米を粒のまま笹に包んで蒸かしたものです。笹には抗菌性があることから保存・携帯食に用いた昔の知恵。笹を開き、きなこ砂糖をまぶして食します。



凍み餅

餅を水に浸して凍らせ寒風に晒し乾燥。それを砂糖醤油につけて揚げた保存食。細かく砕いて油で揚げ、醤油味などで食べるお楽しみもあります。
(写真/八木沢菜の花工房)



馬刺し

会津の馬刺しは高たんぱく低カロリーで、ヘルシーながら栄養価抜群の赤身が主流です。さっぱりと味わえる辛味噌醤油で食します。



にしんの山椒漬け

海から遠い内陸地・会津の伝統的な保存食です。古くは新潟から川を遡って運ばれた乾物のうち、身欠きにしんを山椒の葉と醤油や酢などに漬け込んだ味わい深い料理です。

毎日を安心して生活するために、集落や組単位で守りたい、いくつかのルールがあります。

凍結防止

外気温がマイナス4℃以下になると、水道凍結の恐れがあります。水道管破裂を招くこともあるので、事前の水抜きや電熱ヒーターの設置を検討してください。

町の補助メニュー

軽度生活援助事業（除雪）

高齢者世帯等、日常生活上の支援が必要とされる世帯へ、玄関から道路までの必要最小限の除雪等の支援があります。



強いルール

除雪

会津美里町の主要道は、10cmの積雪が見込まれると夜間に除雪車が出動し、通学路の歩道も含めて朝7時頃を目安に除雪が概ね終了します。

1. 自宅敷地や屋根からの落雪は道路に出さない
2. 側溝への雪捨ては下流に洪水を招くので少量ずつ流す
このほか各集落で決められた除雪ルールを守りましょう。



自宅周辺は自分たちで除雪する（寺崎）



消防団

各集落には住民で構成される消防団があります。近隣の火災出動とお知らせ・報告、年1回の消防検閲、春と秋の年2回、消防車の巡回にて注意喚起が行われます。消防屯所に防災無線が設置されていることが多いので、集会所と併せて有事の防災対応拠点となります。

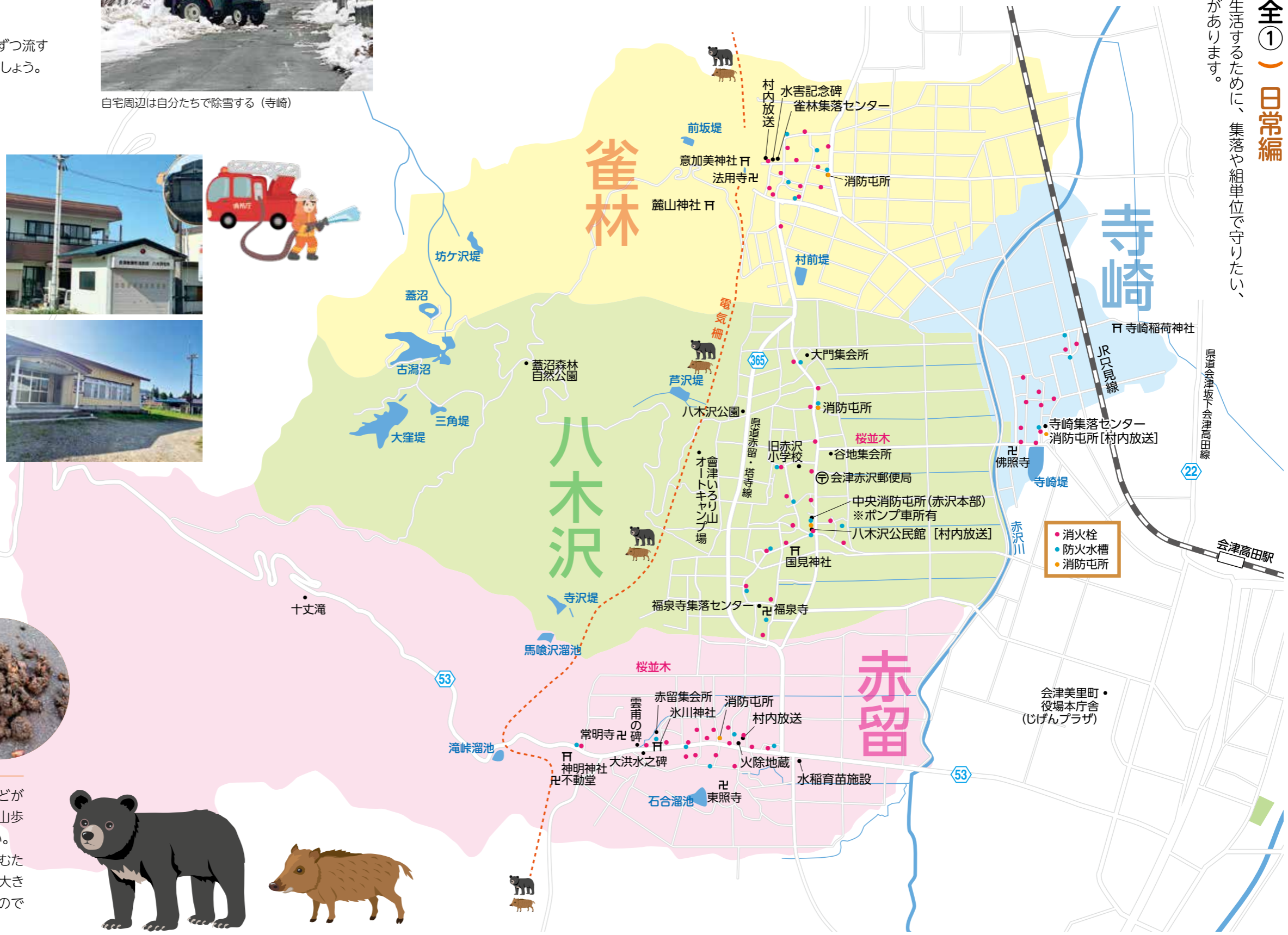
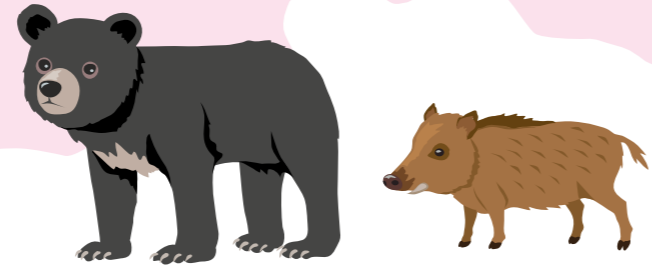


電気柵 熊のフンも出没の目印になる

野生動物対策

近年、集落近くまで野生のクマやイノシシなどが出没し、農作物に大きな被害を与えています。山歩きや農作業時には遭遇に十分気をつけてください。

春から秋の活動期には集落周辺への侵入を阻むため山沿いに電気防護柵が設置されます。人体に大きな影響はありませんが、触れるとビリッとしますのでご注意ください。



日本列島の成り立ちや近年の気候環境の変化により、日本全国のどこにでも災害の発生するリスクがあります。赤沢地区はかつて大雨による河川氾濫や溜池決壊などで大きな被害がもたらされました。

周辺の危険箇所は常に念頭に置き、町からの避難の呼びかけには速やかに対応したいものです。



会津美里町
ハザードマップ



会津高田駅

土砂災害特別警戒区域
土石流警戒区域
ため池浸水エリア
活断層

溜池（堤）

かつて農業用水を確保するために水を貯えて取水設備を備えた人工の池が点在します。山沿いの3地区には自然の地形を活かした谷池があり、山から離れた寺崎には皿池があります。毎年、これらを安全に保つための水抜きや草刈りなどの人足仕事があります（28ページ）。大雨時には土砂災害と併せ注意が必要です。



赤留の滝峠溜池



土砂災害警戒地域



寺崎集落を除く3集落には、山沿いに福島県が調査・指定した土石流特別警戒区域があります。大雨や地震などで急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、危険が生じるおそれがあると認められる区域です。お住まいの場所がエリアに該当するかを、事前にハザードマップで確認しましょう。

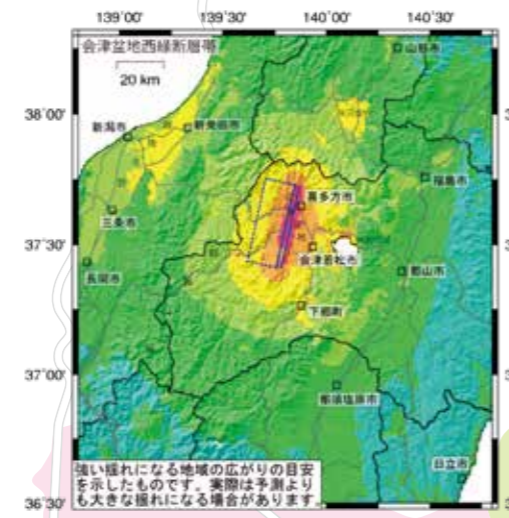


土砂災害等表示板

活断層

会津盆地はその東縁と西縁に活断層の存在が認められています。赤沢地区の位置する盆地西側には「会津盆地西縁断層帯」が走っており、慶長16年（1611年）の慶長会津地震の時に活動したものと考えられています。八木沢に山崩れを起こし、法用寺にも被害を与えたといわれます。今後もマグニチュード7.4程度の地震が発生する可能性が想定されており、西側が東側に対して4~5m程度持ち上がるなどの可能性も指摘されています。

（文部科学省地震調査研究推進本部サイト参照）



自然災害伝承碑

昭和31年（1956年）7月の大雨により発生した土石流災害を忘れないようにと、雀林や赤留には石碑がモニュメントとして建てられています。



雀林の水害記念碑

大雨・土砂災害時の避難場所

（土砂災害警戒地外にある建物や鉄筋コンクリート2階建設など）

町で指定する避難施設にたどり着く前に被災する可能性を想定し、各集落では別途近傍に避難場所も想定しています。

今後、各集落では避難行動の方法を話し合う必要があります。

- 雀林 旧赤沢小学校体育館
- 寺崎 集落センター→じげんプラザへ
- 八木沢 高田中学校
- 赤留 水稻育苗施設

自主防災会

- 雀林 なし（検討中）
- 寺崎 なし（消防団対応）
- 八木沢 八木沢自主防災会
- 赤留 赤留自主防災会



考え中

問合せ先
 会津美里町総務課防災情報係 ☎0242-55-1119

暮らしのアドバイス

買い物

地区内では、雀林に酒店が一軒あります。近隣の高田地区には商店街やスーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストアがあり、食料品や日用品を購入できます。農産物直売所もあり、季節ごとの新鮮な野菜や果物、加工食品などを買うこともできます。

近隣のスーパーの有料配達エリアになっており、コープの会員制食材宅配車も週1回配達があります。

通信インフラ

インターネット環境は、町全体に光回線が敷かれています。また、携帯電話の電波も人が住む地域ではほぼ繋がります。一般家庭で利用できる公設民営のWi-Fiもあります。

※一部機種によって高速通信用電波（LTEなど）が入らない地域あり。

ベーシックプラン……………1,980円/月
シニアプラン（65歳以上）……………550円/月
ジュニアプラン（小・中学生同居家庭限定）
……………500円/月

医療機関

町内には病院や内科系の診療所が複数あり、隣接する会津若松市には総合病院もあります。また、歯科医院も5カ所あります。

救急の場合でも町の中心地に会津美里消防署がありますので、会津若松市の救急受入先まで20分ほどで向かうことができます。

教育

会津美里町には認定こども園5カ所、小学校および児童クラブが4カ所、中学校3カ所、高等学校が1校あります。赤沢の子どもたちは、高田小学校・高田中学校に通います。

※会津美里町の認定こども園、子育て支援センター、小・中・高等学校の問合せ先については47ページを参照ください。



ごみ収集

家庭ごみについては分別収集を行っています。収集日の朝8時までに指定の場所に出してください。ごみは透明または半透明のごみ袋・レジ袋などに入れてください。ごみ捨て場所は雀林4カ所、寺崎は3カ所、八木沢4カ所、赤留は3カ所にあり、各集落ともごみ当番はありません。

燃やせるごみ…毎週火・金曜日
燃やせないごみとプラ製容器包装…毎週水曜日
古紙・衣類・紙製容器包装…隔週月曜日
びん類・ペットボトル・缶…隔週木曜日
粗大ごみ…申込制（隔月受付日に粗大ごみの幅・奥行・高さ）を測って電話にて申し込む

問合せ先

○会津美里町町民税務課 生活環境係 ☎0242-55-1166

なりわいと農地

資源保全

食料の安定供給の基盤である農地・農業用水や農村の自然環境、景観などの資源を良好な状態で保全管理するため、国の交付金を活用し水路の草刈りや掘り上げ、農道の砂利敷き等の整備、道路沿いの花壇の植栽、獣害防止のための電気柵設置などを行っています。

各集落・組単位などで人足作業として行うか、集落の任意団体に委託されることもあります。



農地利用

区画整備された田では^{ちよくほ}直播による水稻の栽培が盛んです。畑は家庭菜園として利用されていることが多いです。

農地を取得する場合、または借りる場合は要件があるため、町農業委員会にご相談ください。また、農業をはじめてみたいという方は町産業振興課までご相談ください。

問合せ先

○会津美里町農業委員会 ☎0242-56-3934

○会津美里町産業振興課 ☎0242-55-1191

特産品

農業中心の赤沢地区の特産は米。雀林はキュウリ、インゲン、きのこ、リンゴ、みしらず柿。寺崎はアスパラ、インゲン。八木沢はキュウリ、インゲン、アスパラ、柿、リンゴ、ブドウ。赤留はキュウリ、インゲンなども盛んです。

八木沢の菜の花畑では国産改良種「キザキノナタネ」を播種、無農薬で栽培しています。昔ながらの玉締め圧搾法にこだわり、手作りで仕上げられています。町の特産品として好評を得ています。



おとな支援

主な問合せ先 生涯学習課 ☎0242-54-2368
健康ふくし課保険年金係 ☎0242-55-1145
健康ふくし課健康増進係 ☎0242-55-1145

生涯学習活動事業	さまざまな年齢層を対象に、高田・本郷・新鶴の3地域において多様な学習講座、講演会、スポーツ大会などを実施しています。
特定健康診査・がん検診実施	国保特定健診、肺がん検診、胃がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、骨粗しょう症検診等を行います。
体づくり教室	町民を対象に、年12回3地域で体づくり教室を実施します。 ◎参加無料 ◎午後1時30分～3時
こころの健康相談	ご自身やご家族の悩みでこころの健康が気になる方を対象に、年11回保健センターにて精神科医師・臨床心理士による相談を実施します。 ◎参加無料 ※事前申込が必要です ◎午後1時30分～4時30分
結婚生活支援事業	新婚世帯の新たな生活を支援するため、夫婦ともに39歳以下の、所得合計が500万円未満の世帯に、賃貸住宅の居住費、引越し費用、住宅のリフォーム費用を補助します。補助額は、夫婦ともに39歳以下の世帯は上限30万円、夫婦ともに29歳以下の世帯は上限60万円となります。
高齢者の安否確認	緊急通報システム事業 高齢者のみの世帯や重度身体障がい者の方などに、急病等の緊急事態への対応や安否確認のため、緊急通報装置を貸し出します。 配食サービス事業 調理が困難な高齢者のみの世帯に、平日の希望する曜日に見守りを兼ねた夕食(弁当)を宅配提供し、健康の保持及び自立生活を支援します。
軽度生活援助事業	高齢者世帯等を対象に家事援助、除雪など簡易な日常生活等の援助を行います。
高齢者生きがい活動支援通所事業	介護認定等を受けていない高齢者の方に、介護予防のための生活指導やレクリエーション等を提供します。
予防接種	高齢者肺炎球菌 該当者に個別通知にてご案内します(一部自己負担あり) 高齢者インフルエンザ 対象:65歳以上の方と、60歳～65歳未満の身体障がい者手帳1級保持者で心臓・肺・腎障害をもつ方(一部自己負担あり)
うどん教室	中・高齢者(会場まで自力で参加できる方)を対象に、体力の低下を防ぐための運動教室を開催します。 ※各会場にて午前10時～11時開催
家族介護用品購入助成券支給事業	在宅において、寝たきりの高齢者を介護している家族等に対して、紙おむつ等を購入できる助成券(上限3,000円/月)を支給します。

障がい者支援

主な問合せ先 健康ふくし課社会福祉係 ☎0242-55-1145
生涯学習課 ☎0242-54-2368

相談支援	障がいのある方、その家族からの相談に応じて必要な情報の提供を行います(相談支援事業所の専門員が相談に応じます)。
移動支援	屋外での移動が困難な場合の移動を支援します。
訪問入浴サービス	家庭内で入浴が困難な方に対して、移動入浴車による入浴介助を行います。
日中一時支援	日中活動できる場を提供し、家族の就労支援及び介護負担の一時的な軽減を図ります。
障がい者の就労支援	共同作業所での就労を通して、社会活動へ参加できるように支援します。 ・共働作業所ピーターパン ☎0242-93-9357 ・共同作業所希来里(きらり) ☎0242-54-6689

事業系

主な問合せ先 産業振興課商工観光係 ☎0242-55-1191
産業振興課農政係 ☎0242-55-1191

創業実現の支援	新たに町内で創業または事業継続を希望される方を対象に、創業等に要する経費の一部を補助します。また、商店街の空き店舗を活用する方を対象に、賃貸料や改修費の一部を補助します。
新規就農者への支援補助事業	定年就農者・新規就農者・夫婦就農者を対象に、就農時の資材経費や技術取得に係る経費の一部を補助します。
六次化産業化の支援補助事業	六次化に取り組んでいる農業者を対象に、販路拡大をするために必要な経費の一部を補助します。
事業引継ぎ支援	創業・起業・事業引き継ぎに関する相談について、専門の相談員が対応します。 福島県事業引き継ぎ支援センター ☎024-954-4163

住居系

主な問合せ先 建設水道課上下水道係 ☎0242-55-1181

公共下水道等接続工事への助成	助成対象区域内において、専用住宅及び個人所有共同住宅の合併処理浄化槽、単独処理浄化槽または汲み取り式便所を廃止して、新たに排水設備工事を行う方を対象に、最大27万円の助成を行います。
トイレ水洗化改造費用の助成	下水道処理区域内の排水設備及び既存トイレを水洗式に改造する工事を、供用開始日から3年以内に行う方を対象に最大6万円の助成を行います。
合併処理浄化槽設置費用の補助	一般専用住宅と店舗等を併設した一般住宅(住宅部分の延床面積が2分の1以上の場合)で、合併処理浄化槽設置工事を行う方を対象に、39万円～66万円(浄化槽の人槽によって異なります)の助成を行います。 ※公共下水道・農業集落排水の供用開始区域および公共下水道認可区域は除く

(各種サポート) 地区共通情報

暮らしと家族をサポートする町からの各種支援

子育て 妊娠出産～小学校入学

妊婦全戸訪問事業	妊婦さんのご家庭に子ども家庭支援員や保健師が訪問し、出産・育児の相談に応じ、安全・安心な出産・子育てをお手伝いします。
産後ケア事業	出産後の育児不安等の軽減のため、県内の助産院で「宿泊ケア」及び「日帰りケア」のサービスが受けられます。 ※一部自己負担あります
乳児家庭全戸訪問事業	赤ちゃんが生まれたご家庭に保健師が訪問し、発育・発達の確認や子育て相談及び予防接種や健康診査などの説明を行います。
こんにちは赤ちゃん用品購入助成事業	赤ちゃんの健やかな成長をお手伝いするため、1歳未満の赤ちゃんを養育している方へ、赤ちゃん1人あたり1万円分[助成券1,000円×10枚]のおむつ用品購入費を助成します。
乳幼児の健康診査・相談	乳幼児の発育・発達の節目ごとに健康診査(医師による診察あり)や健康相談を実施します。 ※対象者には個別通知にてご案内します。また、6、7ヵ月児健康相談において絵本をプレゼントする「ブックスタート事業」を行います。
よい歯の健康相談	1歳から4歳までのお子さんを対象に、概ね6ヵ月に1回フッ化物歯面塗布を実施します。
子育て支援品支給事業	赤ちゃんの健やかな成長を願い、生後2ヵ月を経過した赤ちゃんの保護者に対し、木のおもちゃセットをプレゼントします。

子育て 小学校入学～中学校卒業

児童クラブ	放課後等に保護者が就労などで家にいない家庭の小学校児童を対象に、授業終了後や夏休みなどに小学校区ごとに設置の児童クラブで預かります。 ※利用料は無料。おやつ代等が月2,000円程度。 [延長利用18時～19時・有料(1回200円、月2,500円上限)・要申請]
スクールバスの運行	通学する小学校から概ね2km以上離れて住む児童と、通学する中学校から概ね4km以上離れて住む生徒を対象に、スクールバスを運行します(地区指定あり)。
特別支援教育支援員の配置	学校生活において特別な支援が必要な児童・生徒を対象に、学習等を支援するための支援員を配置しています。

主な問合せ先 子ども家庭支援室 ☎0242-55-1145
健康ふくし課社会福祉係 ☎0242-55-1145
子ども教育課子ども教育係 ☎0242-55-0344

出産・子育て応援給付金	妊娠届出や出生届出をされた妊産婦さんに対し、応援給付金を支給します。[出産応援給付金5万円・子育て応援給付金5万円]
ミルク教室	0～1歳の乳幼児とご家族を対象に、子育て相談や離乳食・栄養相談、親子の交流の場として年10回開催します。
のびのび教室	未就園の乳幼児とご家族を対象に、自由遊びや身体測定、子育て・栄養相談などをすくすくハウスで行います。
認定子ども園	就労等でお子さんの保育を必要とする場合、保護者に代わって保育を行います。保育時間を超過して利用が必要な場合は延長保育[19時まで・有料・要申請]を実施しています。また、各認定子ども園で子育て支援事業を行っています。
子育て支援センター	就学前のお子さんをご家族を対象に、すくすくハウスにて集える場所の提供や、子育て相談、各種イベントを行います。また、1歳児から有料[4時間1,000円、8時間2,000円]で一時預かり[要事前予約・昼食持参制]を実施しています。また、子育て中の家庭を訪問・支援する「ホームスタート事業」も実施しています。 ※運営はNPO法人子育てネットワーク「ぼけっと」(☎0242-54-6648)
子育て支援金支給事業	子育て世帯への家計支援として、小学校入学児童および中学校入学生徒の保護者へ3万円、中学校卒業生徒の保護者へ5万円の支援金を支給します。

主な問合せ先 子ども家庭支援室 ☎0242-55-1145
子ども教育課子ども教育係 ☎0242-55-0344

英語指導助手(ALT)の配置	小・中学校の児童・生徒を対象に、英語担当教諭と英語指導助手(ALT)との学習授業を通して異文化に親しみ取り組みをします。 主な問合せ先 子ども教育課子ども教育係 ☎0242-55-0344 子ども教育課総務係 ☎0242-55-0344
子どもの医療費無料化	会津美里町に住所がある0歳から18歳までのお子さんを対象に、入院・通院の自己負担分が無料となります。 ※入院時の規定の食事代も含まれます
多子世帯保育料軽減事業	中学校3年生までの範囲において、最年長の子どもから順に2人目以降の子どもが認定子ども園を利用している場合、利用者負担額が第2子は半額、第3子以降については無料となります。

集落の風景



田園を走る只見線。右下に寺崎集落が見える (写真/山内久良)



蓋沼森林公園から見た雲海 (写真/岩波友紀)



只見線列車と法用寺 (写真/会津美里町観光協会)



赤留集落の不動堂



秋の法用寺



冬の寺崎堤



八木沢の歳之神 (写真/岩波友紀)



八木沢の菜の花と磐梯山 (写真/大久保善人)

赤沢移住者会
赤座談

赤沢地区に移住&交流されている 先輩方の田舎暮らしあれこれ

長谷川 洋一さん
【寺崎在住】

白岩 誠さん
【八木沢在住】

五十嵐 照子さん
【赤留在住】

中村 陽さん・綾乃さんご夫婦
【雀林に畑を借りている】



*参加者

- 長谷川 洋一さん【寺崎】
- 五十嵐 照子さん【赤留】
- 白岩 誠さん【八木沢】
- 中村 陽さん・綾乃さんご夫婦【雀林】
(赤沢移住歴順)

自己紹介をお願いします

長谷川 寺崎の長谷川です。1996年10月に来ました。宿泊業を始めたいと約1年かけ自力で物件を改装し、宿を開きました。目的を持っての移住でした。集落の方々に温かく迎えただき、業態は変わりましたが現在に至っています。

白岩 八木沢に移住し13年になる白岩です。隣の会津若松市出身で実家は芦ノ牧ですが、結婚を期に高田のアップパーで暮らすうちに町がとても気に入って、中古物件をご紹介いただきました。

五十嵐 五十嵐と申します。赤留で母と暮らし17年になります。会津若松市内に住んでいましたが、畑をやりた

という母の要望もあって広く静かな環境を探していました。知人が赤留にいる縁で中古物件を購入しました。

親戚にはよそ者は孤立するんじゃないかと心配されましたが、私も母もすぐお友達を作っちゃうタイプなので大丈夫でした。近所の方々がとても良い方ばかりで、皆さん農家なのであれこれ届けていただいたりもしています。

地域おこし団体の「さくら会」からお声がけがあり、できる範囲の参加でも大丈夫と受け入れてもらえ、集落の方に顔を覚えていただくチャンスがありました。困りごとは「近所にフォローしていただき、私も困っている人にできる限りのことをしたい」というスタンスで幸せに

暮らしています。

中村 雀林のお隣の米田集落に夫婦で住んでいる中村です。雀林にいい畑がありそうだと思う区長さんや農業委員さんにお願ひし、雀林に畑を借りて通っています。

一地域居住からのスタートでしたが、夫婦揃って引越して来て3年経過しました。神奈川出身で、旅行で会津地方を通ったときに「ここ良さそう」と妻と意見が合い、「会津美里町住まいバンク」(※)を通して家と土地を購入しました。

お住まいと生業について

長谷川 私は宿を開くつもりでいたため土地も含めそれなりの広さが必要でした。町内を車で走り回り、宿泊客に気に入っていただけそうな眺めの土地を探したんです。ここぞと思った今の場所は、かつてホップ処理場でした。このあたりではビールづくりに必要なホップ栽培が奨励されていた時期もあり、収穫したホップの処理場を集落が共同で持っていたんです。私が来たときにはすでにその事業も終わり、ほぼ放置状態でした。うまく活用したいと思い、町役場を通じ当時の区長さんたちに相談をさせていただきました。それで旧ホップ処理場の土地を借り、宿

を開くことになりました。

開いた宿はお客様に好評いただいていましたが、東日本大震災を経て、宿泊経営が実は大きなエネルギーを必要とすることに気づき、私自身がこの仕事は本当に社会のためになっていないだろうかと疑問が生じてしまい、古本屋に転業しました。

会津は古本屋がとても少なく、みんな本を捨てちゃうんですよ。でも、会津は戊辰戦争以降大火がなく、明治大正期の書物がそのまま残されているので、未活用な本がたくさんあって、全国的に希少性の高い地域なのです。そういうものを市場供給できたら世のためになると思います。

白岩 私は会社勤めです。中古物件を購入し、土地と建屋を得ました。その当時、家を持つのは会津若松でも高田のもっと町場の方でも良かったんですけど、家内の親が赤留出身でこの辺に詳しいし、私の実家からもさほど遠くないのでここに決めました。物件はあまり整備されてなくて、落ち着くまでに10年くらいかかりました。

五十嵐 住まいは築14年位の中古物件で9坪の物置も付いていました。そこは店舗だったようで、いまは私の仕事道具を入れたりしています。91歳になった母が畑を生きがいにして楽しくやっているの、それはすごく良かったな

と思います。

私の仕事はイベント関係の仕事で、オフシーズンは居酒屋で働いています。他県への出店は泊まりがけになるので、母のことは近所にお願ひしています。集落全体の高齢化が進んでいるので、集落みんなで見守る「見守り隊」を結成しようという話になっています。

中村 移住したい旨を町に伝えてから諸条件が整うまでに3年かかりましたので、その間はずっと神奈川との往復でした。高齢の母の通院を月の中旬に集中させて、月末月初はこちらの方に来て、半月ぐらひは滞在できるようにしていました。その往復の車の運転は大変でした。

農業で生計を立てたいと考えているんですが、考えを改めている部分もあります。現在、2町歩ぐらひのソバ畑をやっているんですが、本格的に農業をやるとなると米を7〜10町歩ぐらひやらないと生活できないって皆さんに言われ、そうなるってそんなに土地を自分で持てない。でも皆さんはやれやれって推してきます(笑)。

確かに、畑を耕したのみで何も植えない方がいらっしやるし、草が生え放題の畑もあるし、農地も本当に高齢化が進んでいる実感があります。今後、持ち主から直接農地を借りるのではなく、ワンクッション入れて土地を管理

皆さんの好きな風景は？

長谷川 寺崎は磐梯山や飯豊山がドーンと見える。山が見えつつ山の中じゃないところが好きです(一同笑)。

白岩 同じです。八木沢のすぐそこが散歩コースで、磐梯山とかがよく見えます。山麓だけど山じゃないっていう範囲(一同笑)。

五十嵐 私が住んでいるのは完璧に山です(笑)。赤沢では一番高台ですね。愛犬の散歩コースは昼間だと会津平野がきれいに見えるんです。夏の夜は火花が上がればまるっと見える。見晴らしがとにかくいい。

中村(奥様) 神奈川に住んでいた頃は本家が密集しているので、景色なんて無いようなところ。こっちに来て、やっぱり壮大な景色は気持ちがいいですね。

中村 「八木沢から雀林に入る道路のところがから見る会津平」が、僕は一番いいと思います。只見線と法用寺が一緒に写っているポスターがあるんですが、どうやって撮っているんだろう、すごいなと思うんです。結構距離はあるはずなのに、すごく近くに見える。道路を通りながら、どこからどうやって撮ったんだろうって毎回探します。(※その写真は40ページ)

集落の最初の印象、関係づくり

長谷川 寺崎ではかつて青年会に相当する自治会のほか、婦人会、子供会と様々な世代の組織がありました。集落が小さいので常に何かしらの役員が回ってきます(笑)。会合があり、はじめは田舎で暮らすってのは大変なことだなんて思いました。しかし人口がどんどん減り、役員の数すら充足しない状況に至り、残念なことに実質休会を余儀なくされました。組織への関わりはだいぶ薄くなりましたが、最初にいろんな公の役目を担う中で人間関係が育ってきたという思いはあります。

これから新しく入ってくる方は、きっかけそのものが少なくなっている。人間関係の構築というのが皆さんの課題になるんだろうって私は思いますが、

逆にその方がいいとおっしゃる人もいるだろうとは思いますが。

白岩 移住当時はアパート暮らしで、近隣の人の繋がりはそんなになくていいところからのスタートでした。ここに来てからの地域の奉仕作業やいろんな行事は確かに面倒だったんですけど、もともと実家のある集落も地域の繋がりが強いところなので、当たり前のことと捉え人足や役員をやってきました。都会に住んでいた時期もあったので、そこから直で来た人間関係を作るのは大変だろうなって思っています。

五十嵐 人足は本当に大変だと思えます。11月の半ば頃に八木沢と赤留の間の大堀払いをしますが、私は草刈り機で刈って側溝に落ちた草をフオーフで上げる役割です。

でも、作業が終わると組内で集まり温泉に入ってお膳を囲むお楽しみもあって、これが長く続いているんです。コロナでお休みしている間に1軒減って9軒になり、さらに2軒が高齢で人足に出られなくなりましたが、残り7軒で頑張つてやっていきたいです。

顔と名前を覚える問題

中村 僕はちよつとなめてたかもしれませぬ(笑)。集落って言っても50〜80

軒ぐらいですよ。それだったら、楽勝と思ってたんですが、皆さん名字が大体一緒っていうのは想定外で。下の名前と呼ばなきゃいけないということがわかり、まだ全然覚えきれていないし。嫁さんに至っては「あの人は、どこの方？」っていう話で。僕は皆さんと話す機会が多いからいいんですが、嫁さんにはその機会がなかなかないので、覚えにくいところがあります。

五十嵐 そうですよ。私ら移住者の名前は集落の皆さんは覚えてもらえるし、わざわざ見に来る方もいらっしやるくらい(一同爆笑)。

総会で集落の皆さんが集まるんですが、名前を聞いてもすぐには覚えきれないですよ…。

中村 再度聞くのも失礼かもと思うんですけど、そのところは時間が必要ですけどね。でも、こちらとしては少しずつ、いろいろとわかっていくんだっていうことが集落の皆さんに理解していただければすくいいなと思います。

移住する方へアドバイス

長谷川 移住を望む方がその土地でどう暮らしたいのかというイメージなり、仕事も含めてそれを持っていればちゃんと受け入れてくれる地域だと思えます。実は私、人の名前を

覚えるのに困らなかつたんですよ。思い出したんですけど、ここに来た頃は「小走り」という習慣があつたんです。寺崎は42軒の集落で、町役場からの配布物があつたときなどに、それを当番が1人で配布するという期間があるんです。それで全員の名前を覚えられた。ちよつと変わった習慣なんですよ(笑)。でもすくいいチャンスだつたと思います。

白岩 日頃の挨拶は当たり前のことですが、まずは隣近所で仲良くすればいいんじゃないかな。私は会津出身である程度はわかっていますけど、隣近所のおじいちゃんやおばあちゃんにいろいろ教えてもらえたっていうのもあるので、近くに住む年長者と早く仲良くなるって一番手取り早いかなと思います。必ずしも全員と仲良くする必要はあまりないと考えます。

五十嵐 一番は自分から率先して周りに溶け込む気持ちがないと難しいと思うんです。移住者が赤留に来たときは私を訪ねてもらえれば知ってる限りのことは全部お話しするし、月1〜2回ぐらい飲みながらいろんな話をする場所を提供したいなって思っています。せっかく来てくれたのに馴染めず出て行くのは寂しいこと。そういう手助けも必要かなと思います。

中村 お墓の話になりますが、「一村

「寺」といって、集落に寺は一つ、という話を聞きまして。この辺だと天台宗になるのでしょいか、はつきりとは言われなかつたんですけど、「米沢集落ならみんなここだよ」って集落内のお寺を示されまして。改宗できないことはないですが、一神教の方とかは大変かと思うんです。でもここに住むのであれば、お墓も必要と僕は考えていますし、そういう変化というか、調整に対応できるかというのかなと思います。

つきあいといえれば葬式手伝い

五十嵐 つきあい関係で大変だったことは、今のところはないですね。お葬式の手伝いは地域によって違いますけど、赤留では女性の葬式手伝いは故人の家で弔問客にお茶を出すとか、お勝手の方とかを頼まれるのが一般的です。引越して半年ぐらいの頃に「近所にお葬式があり、お手伝いを頼まれたので、黒いかつぼう着持参で行ったんですけど、なぜか家の受付係に。集落で女性が受付するのは初めてだったんですよ。」

長谷川 私はいつも「天ぷらまんじゅう揚げ係」なんだけ(笑)。適材適所、暗黙の了解でこの人はこれね、みたいな感じですよ(一同笑)。

五十嵐 昔は葬儀一切を自宅ですべてしていたのが、今は葬祭場での通夜と告別式になりました。でも親しかった友達が亡くなって、じいちゃんばあちゃんが最後のお別れに行きたいのに、遠い斎場では行けないっていう事もあるから、家での弔問も続いているのかしら。

長谷川 寺崎では、村見舞いは皆が斎場に行く時間はそつちに、そつじやない時間は家に、とすみ分けされていて、家での受付は家人がやる習慣ですね。

「うた詠み」で故人を送る

五十嵐 お通夜の時などに女性グループで「うた詠み」をやるのは、赤留で初めて経験しました。今はコロナ関係で依頼がなく、復活するかは各家の考えだと思えます。あとから入った我が家なんかは親戚もいないので、うた詠みを依頼するか考え中です。

長谷川 婦人会がずっと「うた詠み」を伝えていたんですよ。私がここに来たときには、かみさんが定期的に練習に参加しました。実際お葬式があると、婦人会の会長さんが音頭を取って行っていました。婦人会が解散してからはその習慣も残念ながら途切れつつあります。

五十嵐 その組内の中でお葬式があった女性が「うた詠み」に出られない場合、

今は男性が詠んでもいいとなつています。「うた詠み」がまた復活したら、それは素晴らしいことじゃないかな。

白岩 八木沢はまだ習慣として残っているとあります。たぶん身内の中で親しい間柄の人たちを呼んでやってらっしゃると思うんですけど、私たちは「若いから参加しなくて大丈夫だよ」って免除されてるところもあって。うちの嫁も、お葬式で「うた詠み」をやる習慣はわかっているし、やれなくはないと思うんですけど。実際にお葬式で詠む方々はみんな身に付いている方ばかりでしょうから、ふだんの練習とかはないですね。

人足仕事は皆にとって必要

白岩 赤沢地区には地形的な問題があります。どの集落でも堤の維持管理が大変という話は常にありますが、家の生活排水に関しても堤に溜めた水を流すことによって暮らしが維持できる事実もある。畑や田んぼをやつてなくても、こういった地形上の特性とメリット・デメリットを理解した上で移住してきたほうがいいかな。

これまであまり意識していなかつたんですけど、役員をやることになってはじめて、堤の水が田んぼだけでなく生活用水にも大切なことを理解できました。

※1「会津美里町住みいるバンク」とは…

この制度は、空き家・空き地の有効活用を図るために設けられた制度です。賃貸又は売却を希望する所有者から情報提供を受け、空き家・空き地バンクに登録した物件をホームページ等を活用し、利用を希望する方に紹介しています。

物件の情報は移住・定住ポータルサイト「みさとぐらし」に掲載。利用を希望される方は町の登録が必要です(登録料・利用料無料)。詳細は町役場ホームページをご覧ください。

各種施設の問合せ先【市外局番 0242】 ●高田エリア ●本郷エリア ●新鶴エリア

認定こども園・子育て支援センター

- 1 認定こども園ひかり …………… 54-2320
- 2 認定こども園 きぼう …………… 36-7612
- 3 本郷こども園 [乳児部] …………… 56-3429
- 4 本郷こども園 [幼児部] …………… 56-4683
- 5 新鶴こども園 …………… 78-2007
- 6 子育て支援センター …………… 54-6648

小・中・高等学校

- 7 高田小学校 …………… 54-2242
- 8 宮川小学校 …………… 54-2222
- 9 高田中学校 …………… 54-2352
- 10 会津西陵高等学校 …………… 54-2151
- 11 本郷小学校 …………… 56-3241
- 12 本郷中学校 …………… 56-3005
- 13 新鶴小学校 …………… 78-2005
- 14 新鶴中学校 …………… 78-2006

食品・日用品スーパー

- 15 リオン・ドール 高田店 …………… 54-2758
- 16 リオン・ドール 美里 …………… 54-3911
- 17 かねか 高田店 …………… 54-4678
- 18 ブイチェーン 本郷バイパス店 …… 56-3757

薬局・ドラッグストア

- 19 ツルハドラッグ 会津美里店 …………… 55-0268
- 20 ツルハドラッグ 会津高田店 …………… 23-7792
- 21 二木屋薬局 …………… 54-2328
- 22 薬局ゼネファーム 会津高田店 …… 55-0855
- 23 アイン薬局 会津美里店 …………… 93-9033
- 24 ウェルシア 会津美里店 …………… 57-1101
- 25 薬王堂 福島会津美里店 …………… 85-6846
- 26 薬王堂 会津美里高田店 …………… 23-8202
- 27 せとまち薬局 …………… 36-7474

コンビニエンスストア

- 28 ローソン 会津美里布才地店 …………… 54-5071
- 29 ローソン 会津高田鹿島店 …………… 54-7225
- 30 セブンイレブン 会津高田店 …………… 54-2653
- 31 セブンイレブン 会津美里安田前店 … 54-6677
- 32 セブンイレブン 会津本郷店 …………… 56-2637

区長

病院・クリニック

- 33 高田厚生病院 …………… 54-2211
- 34 こばやしファミリークリニック …… 55-0388
- 35 吉川医院 …………… 56-3358
- 36 もこぬま内科消化器科医院 …… 56-5622

歯科医院

- 37 水口歯科医院 …………… 54-2127
- 38 菅家歯科医院 …………… 54-3414
- 39 金子歯科医院 …………… 56-3988
- 40 江川歯科医院 …………… 56-2118
- 41 本郷歯科診療所 …………… 56-3019

タクシー

- 42 会津交通 高田営業所 …………… 54-2266
- 43 会津交通 本郷営業所 …………… 56-3053
- 44 まってらん処 …………… 55-0330

警察署 * 事件・事故等の緊急ダイヤル 110

- 45 会津若松警察署会津美里分庁舎 …… 54-2055

消防署 * 火事・救急車等の緊急ダイヤル 119

- 46 会津美里消防署 …………… 54-3934

社会福祉協議会

- 47 会津美里町社会福祉協議会 …… 54-2940

適正処理困難ごみ処理業者

- 48 町一般廃棄物協業組合 …………… 85-6835

葬儀場

- 49 あやめ斎苑 …………… 54-5115
- 50 こころ斎苑みさと …………… 54-2742
- 51 みどり大沼斎苑 …………… 54-7330

宿泊施設

- 52 割烹旅館吉田屋 …………… 56-3043
- 53 新鶴温泉んだ …………… 78-2820
- 54 にんじん湯吹上荘 …………… 78-2882
- 55 花紋屋旅館 …………… 78-2565

組長

交通アクセス



会津美里町問合せ先

会津美里町役場 本庁舎

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 総務課 …………… ☎ 0242-55-1122 | 建設水道課 …… ☎ 0242-55-1181 |
| 選挙管理委員会 ☎ 0242-55-1122 | 出納室 …………… ☎ 0242-55-1104 |
| 政策財政課 …… ☎ 0242-55-1171 | 議会事務局 …… ☎ 0242-55-1105 |
| 町民税務課 …… ☎ 0242-55-1166 | 教育委員会 |
| 健康ふくし課 … ☎ 0242-55-1145 | 子ども教育課 ☎ 0242-55-0344 |
| 産業振興課 …… ☎ 0242-55-1191 | 生涯学習課 …… ☎ 0242-54-2368 |
| 農業委員会 …… ☎ 0242-55-1172 | 図書館 …………… ☎ 0242-54-2911 |

会津美里町 本郷庁舎

- 総務課本郷支所 … ☎ 0242-56-2111

会津美里町 新鶴庁舎

- 総務課新鶴支所 … ☎ 0242-78-2111
- 生涯学習課 …… ☎ 0242-79-1900

美里あいあいタクシー (要予約)

町内を運行するデマンド式の乗合型タクシー。年末年始を除き毎日運行しており、高齢の方、車を運転しない方の移動手段に便利。
 予約…利用日の1週間前より
 まってらん処 ☎ 0242-55-0330
予約専用アプリ「のるーと」
 利用券の販売…「まってらん処」など取扱店にて400円(車内での購入、アプリ内決済の場合は500円)

路線バス

会津若松駅～高田線及び本郷線
 1時間に1本(通勤・通学時間帯は1時間に2～3本)
 会津若松駅～新鶴線 1日3往復



良いことも そうでないことも ちゃんと伝えたい

赤沢地区の教科書

福島県大沼郡会津美里町 赤沢地区

令和6年3月15日 第1版

発行者：福島県会津地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労政課

福島県会津若松市追手町 7-5

電話：0242-29-5292